資料２-２

厚木市環境報告書

－ 厚木市環境基本計画 実施計画の実績 －

令和7年度版

環境に優しく、
自然と共生するまち

目　次

Ⅰ 厚木市環境基本計画　施策の体系及び計画期間 ・・・・・・・・・・ 1

Ⅱ 令和5年度 厚木市環境基本計画 実施計画の取組を進めていくための指標 ・・・・・・・・・・ 2

Ⅲ 令和5年度 厚木市環境基本計画 実施計画の実績 ・・・・・・・・・・ 5

◆基本目標1　持続可能な脱炭素社会の推進・循環型都市の実現

◆基本施策1　気候変動の影響把握と適応の推進 ・・・・・・・・・・ 5

◆基本施策2　エネルギーを有効活用する社会の構築 ・・・・・・・・・・ 7

◆基本施策3　ごみの発生抑制・循環利用の推進 ・・・・・・・・・・ 12

◆基本目標2　自然と共生した魅力ある都市の実現

◆基本施策1　生物多様性の保全と普及 ・・・・・・・・・・ 19

◆基本施策2　農林地、里地里山等の保全と再生 ・・・・・・・・・・ 25

◆基本施策3　身近な緑と水辺の保全と創出 ・・・・・・・・・・ 30

◆基本目標3　安心・安全で快適な暮らしが楽しめる都市の実現

◆基本施策1　まち歩きや自転車が楽しめるまちづくりの推進 ・・・・・・・・・・ 34

◆基本施策2　地域美化の推進 ・・・・・・・・・・ 40

◆基本施策3　健康で快適な生活環境の確保 ・・・・・・・・・・ 44

◆基本目標4　環境を考え、楽しむ『あつぎエコスタイル』の推進

◆基本施策1　環境情報の発信・共有の促進 ・・・・・・・・・・ 53

◆基本施策2　環境イベント・キャンペーンの実施 ・・・・・・・・・・ 58

◆基本施策3　環境教育・環境学習・環境保全活動の支援 ・・・・・・・・・・ 61

Ⅰ 厚木市環境基本計画　施策の体系及び計画期間

1　施策の体系

基本目標	基本施策	施策の展開	事業数	ページ	重点取組
1 持続可能な脱炭素社会の推進・循環型都市の実現	(1) 気候変動の影響把握と適応の推進	①気候変動の影響等把握と情報共有	2	5	
		②気候変動適応対策の推進	2	6	
	(2) エネルギーを有効活用する社会の構築	①地域でのエネルギー有効活用の推進	5	7	★
		②スマートライフの普及・促進	3	10	★
	(3) ごみの発生抑制・循環利用の推進	①ごみの減量化・資源化の推進	3	12	★
		②3Rの普及と推進の仕組みづくり	8	14	
		③廃棄物の適正処理の推進	2	18	
		計	25		
2 自然と共生した魅力ある都市の実現	(1) 生物多様性の保全と普及	①丹沢大山地域の自然環境の保全・再生	8	19	
		②生物多様性に関する調査・普及啓発	3	23	★
	(2) 農林地、里地里山等の保全と再生	①里地里山の自然環境の保全と再生、活用	3	25	★
		②都市農業の育成と農地の保全・活用	5	27	
	(3) 身近な緑と水辺の保全と創出	①河川と共生し、水辺をいかしたまちづくり	3	30	
		②身近な緑の保全と創出	3	32	★
		計	25		
3 安心・安全で快適な暮らしが楽しめる都市の実現	(1) まち歩きや自転車が楽しめるまちづくりの推進	①安全で快適な歩行環境･歩道の整備	6	34	★
		②自転車利用環境の整備･充実	4	37	★
		③市（いち）のある魅力的なまちづくりの推進	2	39	★
	(2) 地域美化の推進	①不法投棄の防止	2	40	
		②地域美化活動の促進と支援	6	41	
	(3) 健康で快適な生活環境の確保	①良好な水環境の保全	5	44	
		②良好な生活環境の確保	7	47	
		③環境負荷の少ない交通環境の構築	3	51	
		計	35		
4 環境を考え、楽しむ『あつぎエコスタイル』の推進	(1) 環境情報の発信・共有の促進	①環境調査の推進と環境情報の整備	4	53	
		②環境教育・環境学習教材の充実と提供	5	55	★
	(2) 環境イベント・キャンペーンの実施	①あつぎエコスタイルづくりの推進	2	58	★
		②環境イベントや環境交流･地域連携の推進	4	59	
	(3) 環境教育・環境学習・環境保全活動の支援	①環境教育・環境学習の推進	5	61	★
		②環境保全活動の促進・支援	7	64	
		計	27		

2　厚木市環境基本計画の計画期間

策定 ： 令和3年3月　　計画期間 ： 令和3年度～令和8年度 （ 6年間 ）

Ⅱ 令和５年度 厚木市環境基本計画 実施計画の取組を進めていくための指標

◆基本目標１　持続可能な脱炭素社会の推進・循環型都市の実現
◆基本施策２　エネルギーを有効活用する社会の構築

No.	指標	現状値・基準値	R8目標値	R6実績値	R6達成率
1	市内温室効果ガス削減率（H25年度比）	10.2% (H29)	18	19	105.6%

No.	指標	現状値・基準値	R8目標値	R6実績値	R6達成率
2	市域の太陽光発電の発電容量	32.7MW (R1)	45	52.7	117.1%

No.	指標	現状値・基準値	R8目標値	R6実績値	R6達成率
3	市民アンケートの数値『再生可能エネルギーの普及が進んでいると思う市民の割合』	22.6% (R1)	40	25.4	63.5%

No.	指標	現状値・基準値	R8目標値	R6実績値	R6達成率
4	市民アンケートの数値『省エネの取組が進んでいると思う市民の割合』	23.8% (R1)	60	26	43.3%

No.	指標	現状値・基準値	R8目標値	R6実績値	R6達成率
5	市民アンケートの数値『地球温暖化を緩和するために取り組んでいることがある市民の割合』	76.2% (R1)	90	84	93.3%

◆基本施策３　ごみの発生抑制・循環利用の推進

No.	指標	現状値・基準値	R8目標値	R6実績値	R6達成率
6	市民一人１日当たりの家庭系ごみの減量化率（H14年度比）	43.3% (R1)	50	33.7	67.4%

No.	指標	現状値・基準値	R8目標値	R6実績値	R6達成率
7	家庭系ごみの資源化率	34.3% (R1)	40	49.3	123.3%

No.	指標	現状値・基準値	R8目標値	R6実績値	R6達成率
8	事業系ごみの減量化率（H14年度比）	30.1% (R1)	50	44.9	89.8%

No.	指標	現状値・基準値	R8目標値	R6実績値	R6達成率
9	市民アンケートの数値『ごみの減量化、資源化が進んでいると思う市民の割合』	57.3% (R1)	80	55.5	69.4%

◆基本目標２　自然と共生した魅力ある都市の実現
◆基本施策１　生物多様性の保全と普及

No.	指標	現状値・基準値	R8目標値	R6実績値	R6達成率
10	生物多様性あつぎ戦略の啓発事業への参加者数	900 人 （R1）	1,300	1,569	120.7%

No.	指標	現状値・基準値	R8目標値	R6実績値	R6達成率
11	市民アンケートの数値『生物多様性の普及や保全が進んでいると思う市民の割合』	18.7% （R1）	45	26.4	58.7%

◆基本施策２　農林地、里地里山等の保全と再生

No.	指標	現状値・基準値	R8目標値	R6実績値	R6達成率
12	里地里山保全等活動協定地面積	6.0ha （R1）	6.5	6.2	95.4%

No.	指標	現状値・基準値	R8目標値	R6実績値	R6達成率
13	市民アンケートの数値『里地里山の保全や活用が進んでいると思う市民の割合』	23.4% （R1）	50	27.8	55.6%

◆基本施策３　身近な緑と水辺の保全と創出

No.	指標	現状値・基準値	R8目標値	R6実績値	R6達成率
14	都市全体の緑地率	32.9% （R1）	33.2	33.3	100.3%

No.	指標	現状値・基準値	R8目標値	R6実績値	R6達成率
15	都市緑化の保全活動に参加した団体数	65 団体 （R1）	72	66	91.7%

◆基本目標３　安心・安全で快適な暮らしが楽しめる都市の実現
◆基本施策１　まち歩きや自転車が楽しめるまちづくりの推進

No.	指標	現状値・基準値	R8目標値	R6実績値	R6達成率
16	自動車の利用抑制が地球温暖化のために重要と考える市民の割合	13.7% （R1）	20	－	－

◆基本目標４　環境を考え、楽しむ「あつぎエコスタイル」の推進
◆基本施策１　環境情報の発信・共有の促進

No.	指標	現状値・基準値	R8目標値	R6実績値	R6達成率
17	環境学習教材の提供数	－（件）	10	4	40.0%

No.	指標	現状値・基準値	R8目標値	R6実績値	R6達成率
18	環境学習動画の総再生数	－（回）	4,000	418	10.5%

◆基本施策２　環境イベント・キャンペーンの実施

No.	指標	現状値・基準値	R8目標値	R6実績値	R6達成率
19	ホームページ『あつぎエコスタイル』のアクセス数（累計）	－（アクセス）	10,000	－	－

No.	指標	現状値・基準値	R8目標値	R6実績値	R6達成率
20	あつぎメールマガジン「エコマガ」の登録者数	2,050 人 （R1）	2,500	2,074	83.0%

◆基本施策３　環境教育・環境学習・環境保全活動の支援

No.	指標	現状値・基準値	R8目標値	R6実績値	R6達成率
21	環境市民学習講座等の参加者数	52 人 （R1）	200	139	69.5%

No.	指標	現状値・基準値	R8目標値	R6実績値	R6達成率
22	市民アンケートの数値『環境教育や環境学習の取組が進んでいると思う市民の割合』	24.5% （R1）	50	27.4	54.8%

Ⅲ 令和６年度 厚木市環境基本計画 実施計画の実績

◆基本目標１　持続可能な脱炭素社会の推進・循環型都市の実現
◆基本施策１　気候変動の影響把握と適応の推進
①気候変動の影響等把握と情報共有

No.	実施事業名				
1	基本目標 1	基本施策 1	施策の展開 1	事業内容	今後、考えられる気候変動の影響や市内や近隣市町村において確認された気候変動の影響や情報について周知します。
	気候変動の影響に関する周知				
	指標	基準値			
	－	－			
	R6目標値	R6実績値	R6達成率	R6実績	気候変動適応法の改正により熱中症特別警戒情報の運用が開始されたため、同特別警戒情報が発表された際の市の対応指針を定めました。
	目標値は置かない	－	－		
	担当課	環境政策課		R6課題	熱中症特別警戒情報が発表される県内全ての観測所で暑さ指数35以上が予測される状況はこれまでに経験がないため、対応指針はできうる最大限の対応としており、適切であるかの判断が困難です。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない	課題を踏まえた解決策	今後、県内だけでなく日本国内の対応状況や同行を注視し、指針の改定等の対応を行います。
	R6	R7	R8		
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名				
2	基本目標 1	基本施策 1	施策の展開 1	事業内容	神奈川県気候変動適応センターと連携して、気候変動に関する取組を行います。
	神奈川県気候変動適応センターとの連携				
	指標	基準値			
	－	－			
	R6目標値	R6実績値	R6達成率	R6実績	気候変動適応センターが実施している「かながわ暑さ調べ」の実施に関する周知や同センター主催の研修会へ出席しました。
	目標値は置かない	－	－		
	担当課	環境政策課		R6課題	気候変動の取組は熱中症対応が大きく取り上げられているが、猛暑日の増加などにより生態系や農作物への影響も考えられます。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない	課題を踏まえた解決策	今後、気候変動適応センターと情報交換を密にして県内の影響について把握していきます。
	R6	R7	R8		
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

②気候変動適応対策の推進

No.	実施事業名			事業内容	
3	基本目標 1	基本施策 1	施策の展開 2		
	気候変動に適応するための体制整備				
	指標	基準値			
	-	-			
	R6目標値	R6実績値	R6達成率	R6実績	熱中症特別警戒情報発表時の体制を定めました。
	目標値は置かない	-	-		
	担当課	環境政策課		R6課題	熱中症特別警戒情報は、これまで経験したことのない状況のため、体制が十分であるかの判断が困難です。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		
	R6	R7	R8	課題を踏まえた解決策	今後、他地域で熱中症特別警戒情報が発表された場合などの状況を把握し、体制整備を進めていきます。
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				-

No.	実施事業名			事業内容	
4	基本目標 1	基本施策 1	施策の展開 2		
	気候変動適応に関する取組の検討				
	指標	基準値			
	-	-			
	R6目標値	R6実績値	R6達成率	R6実績	厚木市 地球温暖化対策実行計画（区域施策編）年次報告書の中で適応策について取りまとめました。
	目標値は置かない	-	-		
	担当課	環境政策課		R6課題	特定の事象に対して、気候変動の影響であることを特定することが困難です。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		
	R6	R7	R8	課題を踏まえた解決策	独自の判断が難しいため、国、県等から発信される情報を把握し、動向を注視します。
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				-

◆基本目標１　持続可能な脱炭素社会の推進・循環型都市の実現
◆基本施策２　エネルギーを有効活用する社会の構築
①地域でのエネルギー有効活用の推進

No.	実施事業名				事業内容	スマートエネルギー設備等の設置費やゼロ・エネルギーハウスの工事費の一部を助成します。
5	基本目標 1	基本施策 2	施策の展開 1			
	スマートハウスの普及推進					
	指標	基準値				
	住宅用太陽光発電出力量（kW）	15,500 kW/年 （R1）				
	R6目標値	R6実績値	R6達成率		R6実績	住宅省エネ設備及び省エネ住宅の導入に対し、奨励金を交付した。 【補助件数】 太陽光発電システム：155件 住宅用蓄電池システム：159件 ＨＥＭＳ：55件 家庭用燃料電池システム：8件 スマートハウス加算：20件 大容量加算：36件 居住誘導加算：1件 既存住宅設置加算：30件 自家消費加算（太陽光発電システム）：46件 自家消費加算（住宅用蓄電池システム）:41件 ゼロ・エネルギー・ハウス：13件 LCCM住宅：0件 断熱窓改修：27件
	18,300	18,137	99.1%			
	担当課	環境政策課			R6課題	令和９年度からは、国交付金（重点対策加速化事業交付金）の交付がなくなるため、補助金の再編成が必要です。
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5		課題を踏まえた解決策	太陽光発電の普及促進は、補助金だけでなく、初期費用ゼロ円で設置可能なPPA手法の促進なども含めて検討を進めます。
	16,200	16,900	17,600			
	R6	R7	R8			
	18,300	19,000	19,700			
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					－

No.	実施事業名				事業内容	商店街街路灯のLED化に要する経費の一部を補助します。
6	基本目標 1	基本施策 2	施策の展開 1			
	商店街街路灯のLED灯への転換					
	指標	基準値				
	補助件数（基）	377基 （R1）				
	R6目標値	R6実績値	R6達成率		R6実績	LED化への補助金の申請がありませんでした。
	428	416	97.2%			
	担当課	商業観光課			R6課題	商店会からの申請がなかったことが課題です。
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5		課題を踏まえた解決策	街路灯のLED化を促進させるために、再度補助金事業の周知に努めます。
	398	408	418			
	R6	R7	R8			
	428	438	448			
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					－

No.	実施事業名				
7	基本目標 1	基本施策 2	施策の展開 1	事業内容	公共施設６箇所に設置した電気自動車用急速充電器の適正な維持管理等により、利用者の利便性向上を図ります。
	電気自動車用急速充電器の管理				
	指標	基準値			
	急速充電器設置箇所数（箇所）	6箇所（R1）			
	R6目標値	R6実績値	R6達成率	R6実績	公共施設７箇所に設置した電気自動車用急速充電器を適切に維持管理し、利用者の利便性向上を図るとともに、電気自動車（ＥＶ）の普及を促進しました。
	6	7	116.7%		
	担当課	財産管理課環境政策課		R6課題	－
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	6	6	6		
	R6	R7	R8	課題を踏まえた解決策	－
	6	6	6		
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名				
8	基本目標 1	基本施策 2	施策の展開 1	事業内容	国や県の動向を注視し、法律改正や新規事業に対応して市内の再生可能エネルギーの導入促進策を検討します。
	再生可能エネルギーの導入促進策の検討				
	指標	基準値			
	－	－			
	R6目標値	R6実績値	R6達成率	R6実績	令和７年度から神奈川県が新たに住宅向け補助金を開始することから、補助金活用促進のため、説明会を市民協働により実施しました。
	目標値は置かない	－	－		
	担当課	環境政策課		R6課題	太陽光発電の普及促進については、固定価格買取制度による売電が一般的であったが、売電価格の低下により実効性が低下しています。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		
	R6	R7	R8	課題を踏まえた解決策	電気代を減らすことができる点に重点を置いた利点の説明と補助金活用での普及促進を進めます。
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名				
9	基本目標 1	基本施策 2	施策の展開 1	事業内容	2050年カーボンニュートラルを達成するために市民に様々な周知を行います。
	あつぎカーボンニュートラルの周知				
	指標	基準値			
	認知度（%）	－			
	R6目標値	R6実績値	R6達成率	R6実績	カーボンニュートラルあつぎ未来プロジェクトとの市民協働により、啓発漫画の「ナンデちゃんのなるほど!カーボンニュートラルfromあつぎ」を作成、公表しました。
	80	26.2	32.8%		
	担当課	環境政策課		R6課題	気候市民会議の成果物である、アクションプランを周知する必要があります。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	10	40	60	課題を踏まえた解決策	市民協働提案事業の３年目の活動においてアクションプランの周知に努めます。
	R6	R7	R8		
	80	90	100		
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

②スマートライフの普及・促進

No.	実施事業名			事業内容	
10	基本目標 1	基本施策 2	施策の展開 2		
	次世代自動車の普及促進				
	指標	基準値			
	啓発回数（回）	2回/年（R1）			
	R6目標値	R6実績値	R6達成率	R6実績	電気自動車への補助金について様々なところで周知啓発に努めました。
	2	2	100.0%		
	担当課	環境政策課		R6課題	電気自動車については、世界的にも普及の計画について見直しの流れがあるなど急激な移行を不安視する考えも大きくなっています。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	2	2	2	課題を踏まえた解決策	レアアースであるリチウムの確保やインフラ整備、走行性能の向上など多面的に状況を把握しながら普及促進策を実施します。
	R6	R7	R8		
	2	2	2		
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				-

No.	実施事業名			事業内容	
11	基本目標 1	基本施策 2	施策の展開 2		
	地域のエコドライブの推進				
	指標	基準値			
	啓発回数（回/年）	1回/年（H26）			
	R6目標値	R6実績値	R6達成率	R6実績	ホームページで周知を行いました。
	1	1	100.0%		
	担当課	生活環境課		R6課題	多くの市民に大気環境について意識してもらうことが必要です。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	1	1	1	課題を踏まえた解決策	アイドリングストップについて引き続き呼びかけます。
	R6	R7	R8		
	1	1	1		
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				-

<table>
<tr><td>No.</td><td colspan="3">実施事業名</td><td rowspan="2">事業内容</td><td rowspan="2">地球温暖化対策に資する賢い選択をするCOOL　CHOICEを浸透させるための取組を行います。</td></tr>
<tr><td rowspan="11">12</td><td colspan="3">基本目標 1 基本施策 2 施策の展開 2
COOL　CHOICEの推進</td></tr>
<tr><td>指標</td><td colspan="2">基準値</td><td rowspan="2">R6実績</td><td rowspan="2">新たな国民運動であるデコ活に関して、HP等で周知を行いました。</td></tr>
<tr><td>COOL CHOICE呼び掛けの回数（回）</td><td colspan="2">－</td></tr>
<tr><td>R6目標値</td><td>R6実績値</td><td>R6達成率</td><td rowspan="3">R6課題</td><td rowspan="3">デコ活という言葉の浸透度が低いと感じています。</td></tr>
<tr><td>10</td><td>－</td><td>－</td></tr>
<tr><td>担当課</td><td colspan="2">環境政策課</td></tr>
<tr><td colspan="3">計画期間内目標値</td><td rowspan="4">課題を踏まえた解決策</td><td rowspan="4">デコ活という響きの印象から地球温暖化対策を連想しにくいと思われるため、単独で使用するのではなく、事業実施の中でPRします。</td></tr>
<tr><td>R3</td><td>R4</td><td>R5</td></tr>
<tr><td>10</td><td>10</td><td>10</td></tr>
<tr><td>R6</td><td>R7</td><td>R8</td></tr>
<tr><td colspan="3">R6の達成率が90%未満
又は200%を超えた理由</td><td colspan="2">国のCOOL　CHOICE賛同の呼び掛けが終了したため。</td></tr>
</table>

◆基本目標１　持続可能な脱炭素社会の推進・循環型都市の実現
◆基本施策３　ごみの発生抑制・循環利用の推進
①ごみの減量化・資源化の推進

No.	実施事業名			事業内容	資源とごみの適正な分別や食品の計画的な購入と消費による食品残さの減少、リユースの推進により、一人が1日当たりに排出するごみの量を減らします。
13	基本目標 1	基本施策 3	施策の展開 1		
	家庭系ごみの減量の推進				
	指標	基準値			
	基準年度H14年度比（%）	H14家庭系一人1日当たりごみ排出量767ｇ			
	R6目標値	R6実績値	R6達成率	R6実績	希望がある市内小・中学校へ食品ロス削減・食品リサイクル環境学習講座を実施し、３Ｒ、食品ロス、食品リサイクル等について学んでもらうことで、ごみの減量化・資源化に対する意識の向上を図りました。また、家庭系ごみの組成分析を年４回実施し、食品ロス等の状況を把握しました。
	▲ 48.9	▲ 49.3	100.8%		
	担当課	環境事業課		R6課題	計画における目標及び年度目標達成に向けた啓発活動の実施が必要です。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5	課題を踏まえた解決策	食品ロス削減の取組を今後も引き続き周知し、さらに広く市民への意識啓発を図ります。また、更なる適正な分別の周知に向けて、集積所などから排出される家庭系ごみの組成分析を実施します。
	▲ 45.4	▲ 46.5	▲ 47.7		
	R6	R7	R8		
	▲ 48.9	▲ 49.9	▲ 50		
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名			事業内容	啓発パンフレットの配布や戸別訪問により適正なごみの排出について指導します。
14	基本目標 1	基本施策 3	施策の展開 1		
	事業者の適正排出指導				
	指標	基準値			
	対象社数（社/年）	24社/年（H26）			
	R6目標値	R6実績値	R6達成率	R6実績	事業系一般廃棄物の搬入時のごみ内容物検査や集積所に不正にごみを排出した事業者に口頭による注意を行いました。また、指導が必要な事業者に対しては直接指導、電話又は通知により指導しました。 ・内容物検査委託業者からの注意88件 ・内容物検査電話注意33件 ・内容物検査時直接指導14件 ・廃棄物指導員の指導19件
	200	154	77.0%		
	担当課	環境事業課		R6課題	引き続き、不適正排出事業者への指導が必要です。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5	課題を踏まえた解決策	今後も引き続き、内容物検査等による許可業者への指導を行うとともに、不適正排出事業者へ直接指導を実施します。
	200	200	200		
	R6	R7	R8		
	200	200	200		
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				排出事業者のマナーが向上しているため。

<table>
<tr><td>No.</td><td colspan="3">実施事業名</td><td rowspan="2">事業内容</td><td rowspan="2">観光地やイベント開催時において、ごみと資源の分別回収を推進し、ごみ減量化及びポイ捨ての削減に努めます。</td></tr>
<tr><td rowspan="11">15</td><td colspan="3">基本目標 1 基本施策 3 施策の展開 1
観光地やイベントにおけるごみと資源の分別回収の推進</td></tr>
<tr><td>指標</td><td colspan="2">基準値</td></tr>
<tr><td>処理したごみの量（ｔ）</td><td colspan="2">15.32 t
（R1）</td><td rowspan="3">R6
実績</td><td rowspan="3">鮎まつりやイベント会場内で分別用のごみ箱を設置し、呼びかけや商店街、露店など、関係団体と協力し、ごみの削減に努めた。</td></tr>
<tr><td>R6目標値</td><td>R6実績値</td><td>R6達成率</td></tr>
<tr><td>14.5</td><td>10</td><td>149.3%</td></tr>
<tr><td>担当課</td><td colspan="2">商業観光課</td><td rowspan="3">R6
課題</td><td rowspan="3">引続き、分別と原料に取り組みます。</td></tr>
<tr><td colspan="3">計画期間内目標値</td></tr>
<tr><td>R3</td><td>R4</td><td>R5</td></tr>
<tr><td>－</td><td>15</td><td>14.75</td><td rowspan="3">課題を踏まえた解決策</td><td rowspan="3">鮎まつり等のイベント開催時におけるごみの削減の推進を図ります。</td></tr>
<tr><td>R6</td><td>R7</td><td>R8</td></tr>
<tr><td>14.5</td><td>14.25</td><td>14</td></tr>
<tr><td colspan="4">R6の達成率が90%未満
又は200%を超えた理由</td><td>－</td></tr>
</table>

②３Rの普及と推進の仕組みづくり

No.	実施事業名			事業内容	
16	基本目標 1	基本施策 3	施策の展開 2		
	リユース（再使用）の推進				
	指標	基準値			
	後援回数（回）	3回/年（R１）			
	R6目標値	R6実績値	R6達成率	R6実績	実施日：9月29日、11月17日、3月9日（合計3回）281店舗の出店者
	4	3	75.0%		
	担当課	環境事業課		R6課題	引き続き、不用品リサイクルに対して、円滑な運営をする必要があります。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	4	4	4		
	R6	R7	R8	課題を踏まえた解決策	出店者が実施しやすい日程の確保をし、リユースの推進を図ります。
	4	4	4		
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				

No.	実施事業名			事業内容	
17	基本目標 1	基本施策 3	施策の展開 2		
	家庭系ごみの資源化（リサイクル）の推進				
	指標	基準値			
	家庭系ごみに占める総資源化量（%）	-			
	R6目標値	R6実績値	R6達成率	R6実績	環境問題や分別に係る市民の意識向上を図るため、厚木市全戸に、もえるごみの組成分析結果・生ごみの減量及び食品ロス削減等を記載した、ごみ分別周知リーフレット（始めよう未来につなぐエコライフ）を配布し、周知啓発を行いました。
	38.9	33.7	86.6%		
	担当課	環境事業課		R6課題	計画における目標及び年度目標達成に向けた啓発活動の実施が必要です。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	36.1	37	37.9		
	R6	R7	R8	課題を踏まえた解決策	市内全戸にリーフレットを配布し食品ロス削減の取組を今後も引き続き周知し、広く市民への意識啓発を図ります。
	38.9	39.8	40		
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				引き続き周知啓発を行っているが、容器包装の材料が軽量化したこと等もあり資源化率が上昇しづらい状況にあるため。

No.	実施事業名				
18	基本目標 1	基本施策 3	施策の展開 2	事業内容	厚木市ごみ対策協議会と連携し、不動産会社を通じて入居者にごみの排出方法を周知徹底します。
	ごみの排出方法の周知徹底				
	指標	基準値			
	連携する不動産会社数（社/年）	192社/年（H26）			
	R6目標値	R6実績値	R6達成率	R6実績	市内の不動産会社を通じてちらし配布を依頼し、入居者にごみの排出方法の周知徹底を図りました。
	192	261	135.9%		
	担当課	環境事業課		R6課題	不適正な排出が行われないよう引き続き周知啓発に努める必要があります。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	192	192	192		
	R6	R7	R8	課題を踏まえた解決策	今後も、連携する市内の不動産会社の確認及び市内の大学、専門学校などへも引き続きごみの排出方法の周知徹底をしていきます。
	192	192	192		
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				-

No.	実施事業名				
19	基本目標 1	基本施策 3	施策の展開 2	事業内容	環境センター搬入時に内容物の検査を徹底し、適正な排出を確保するとともに、事業者及び排出事業者への指導を徹底します。
	ごみ内容物検査の徹底				
	指標	基準値			
	検査実施回数（回/年）	32回/年（H26）			
	R6目標値	R6実績値	R6達成率	R6実績	事業系一般廃棄物の搬入時にごみ内容物検査を実施し、年間で568回の内容物検査を実施しました。指導が必要な事業者に対しては直接指導、電話及び通知において指導しました。
	120	590	491.7%		
	担当課	環境事業課		R6課題	引き続き、不適正排出の抑制のため事業者への指導に努める必要があります。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	120	120	120		
	R6	R7	R8	課題を踏まえた解決策	今後も引き続き、内容物検査の指導を行うとともに、不適正排出事業者への直接指導を強化していきます。
	120	120	120		
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				事業系一般廃棄物の搬入業者への指導を強化したため。

No.	実施事業名				
20	基本目標 1	基本施策 3	施策の展開 2	事業内容	講習会等を実施し、事業者のリサイクル意識を高め、事業系ごみの更なる資源化を推進します。
	事業系ごみの資源化（リサイクル）の推進				
	指標	基準値			
	講習会等の実施回数（回/年）	－			
	R6目標値	R6実績値	R6達成率	R6実績	講習会等を実施していないため、事業者宛ての通知にリーフレットを同封し分別の周知を図りました。
	1	0	0.0%		
	担当課	環境事業課		R6課題	市内の多くの事業者の分別意識の向上が必要なため、通知等での周知啓発が必要です。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	1	1	1		
	R6	R7	R8	課題を踏まえた解決策	市内事業者への分別意識の向上を図るための啓発を実施していきます。
	1	1	1		
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				講習会を実施せず、通知等で周知したため。

No.	実施事業名				
21	基本目標 1	基本施策 3	施策の展開 2	事業内容	学校給食センターから排出するダンボールの資源化を図ります。
	学校給食センターから発生する紙類の資源化				
	指標	基準値			
	紙類の資源化量（kg/年）	18,330 kg/年 (H26)			
	R6目標値	R6実績値	R6達成率	R6実績	学校給食センターから排出するダンボールを再生紙として資源化を図りました。
	15,012	14,088	93.8%		
	担当課	学校給食課		R6課題	食材納品等により排出される段ボールについて、引き続き資源化を図っていく必要があります。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	15,547	15,519	15,145		
	R6	R7	R8	課題を踏まえた解決策	引き続き再生利用を図っていきます。
	15,012	14,789	14,273		
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名				事業内容	市立小学校の単独調理場において排出される廃食用油を事業者に売却し、工業用石けん等に再生利用します。
22	基本目標 1	基本施策 3	施策の展開 2			
	学校給食廃食用油の資源化①					
	指標	基準値				
	廃食用油の資源化量（kg/年）	12,816 kg/年 (H26)				
	R6目標値	R6実績値	R6達成率		R6実績	市立小学校の単独調理場から出る廃食用油を事業者に売却し、工業用石けん等への再生利用を図りました。
	18,045	14,145	78.4%			
	担当課	学校給食課			R6課題	引き続き市立小学校の単独調理場から出る廃食用油について、事業者に売却し、工業用石けん等への再生利用を図っていく必要があります。
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5			
	18,210	18,155	18,100		課題を踏まえた解決策	引き続き再生利用を図っていきます。
	R6	R7	R8			
	18,045	17,990	17,936			
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					児童・生徒数の減少に伴う１回当たり使用量の減及び食用油の物価高騰に伴い、調理に使用する油の使用回数を減らしたため。

No.	実施事業名				事業内容	学校給食センターから出る廃食用油を事業者に売却し、工業用石けん等に再生利用します。
23	基本目標 1	基本施策 3	施策の展開 2			
	学校給食廃食用油の資源化②					
	指標	基準値				
	廃食用油の資源化量（kg/年）	14,961 kg/年 (H26)				
	R6目標値	R6実績値	R6達成率		R6実績	南部学校給食センターから出る廃食用油を事業者に売却し、家畜飼料や工業用石けん等への再生利用を図った。 北部学校給食センターでは、次世代バイオディーゼル燃料の給食配送車への活用を図りました。
	11,276	9,000	79.8%			
	担当課	学校給食課			R6課題	引き続き学校給食センターから出る廃食用油について、再生エネルギー等への再生利用を図っていく必要があります。
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5			
	11,678	11,657	11,376		課題を踏まえた解決策	引き続き再生利用を図っていきます。
	R6	R7	R8			
	11,276	11,109	10,721			
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					児童・生徒数の減少に伴う１回当たり使用量の減及び食用油の物価高騰に伴い、調理に使用する油の使用回数を減らしたため。

③廃棄物の適正処理の推進

No.	実施事業名			事業内容	廃農薬・農薬空き容器の適正処理や環境保全型農業の推進を支援します。
24	基本目標 1	基本施策 3	施策の展開 3		
	農薬の適正管理に関する支援				
	指標	基準値			
	不要農薬・農薬空容器回収量（kg/年）	1077.4 kg/年 (R1)			
	R6目標値	R6実績値	R6達成率	R6実績	廃棄農薬の無登録使用や不適正な償却及び不慮の事故を未然に防止し、適正処理回収の方策を農業者に周知徹底することにより、廃棄農薬適正処理回収の推進を図りました。
	1,000	721.8	72.2%		
	担当課	農業政策課		R6課題	地域の環境に配慮した適正な農薬処理の方法について、継続して検討を行います。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	1,000	1,000	1,000	課題を踏まえた解決策	農家に対し、農薬の適正な処理方法について、周知徹底を行っていきます。
	R6	R7	R8		
	1,000	1,000	1,000		
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				農家における農薬の使用量が減少したため。

No.	実施事業名			事業内容	廃ビニールの適正処理を支援します。
25	基本目標 1	基本施策 3	施策の展開 3		
	廃ビニールの適正管理に関する支援				
	指標	基準値			
	廃ビニール回収量（kg/年）	8,008.9 kg/年 (R1)			
	R6目標値	R6実績値	R6達成率	R6実績	市内施設園芸農家や露地園芸農家において、従来の処理方法であった償却・埋設等の処理を回避し、周辺環境及び土壌の悪化を防止することができました。
	8,000	3,650.0	45.6%		
	担当課	農業政策課		R6課題	農家への処理労力の軽減と健全な農作物の栽培に努めるため、引き続き事業を継続させる必要があります。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	8,000	8,000	8,000	課題を踏まえた解決策	農家に対し、廃ビニールの適正な処理方法について、周知徹底を行っていきます。
	R6	R7	R8		
	8,000	8,000	8,000		
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				農家における廃ビニールの使用量が減少したため。

◆基本目標２　自然と共生した魅力ある都市の実現
◆基本施策１　生物多様性の保全と普及
①丹沢大山地域の自然環境の保全・再生

No.	実施事業名				事業内容	
26	基本目標 2	基本施策 1	施策の展開 1			森林の多様な機能や可能性を生み出し、森林本来の機能を活性化させるため、市民ボランティアによる広葉樹林等の手入れを行います。
	市民や団体・組織と協働した森林の健全な成長の推進					
	指標	基準値				
	活動回数（回/年）	11回/年（R1）				
	R6目標値	R6実績値	R6達成率		R6実績	ハイキングコースを中心に下草刈や樹木の間伐等を実施しました。また、森林体験教室において、ボランティアスタッフとして参加しました。
	11	11	100.0%			
	担当課	農業政策課			R6課題	若い世代の会員数を増加させるため、活動内容について検討します。
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5			
	11	11	11		課題を踏まえた解決策	ボランティア活動の紹介を更にＰＲしていきます。
	R6	R7	R8			
	11	11	11			
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					－

No.	実施事業名				事業内容	
27	基本目標 2	基本施策 1	施策の展開 1			観光客の利便性を確保するため、年間を通じてハイキングコースの整備や清掃を行います。
	ハイキングコースの整備					
	指標	基準値				
	ハイキングコース数（コース）	8コース（R1）				
	R6目標値	R6実績値	R6達成率		R6実績	観光客の利便性や安全性を確保するため、年間を通じてハイキングコースの整備や清掃を行いました。
	8	8	100.0%			
	担当課	商業観光課			R6課題	劣化している箇所も見受けられるため、引き続き、ハイキングコースの受け入れ環境の向上を図ります。
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5			
	8	8	8		課題を踏まえた解決策	危険箇所等を事前に把握し、年間を通じてハイキングコースの整備や清掃を行い、受け入れ環境の向上を図ります。
	R6	R7	R8			
	8	8	8			
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					－

No.	実施事業名				事業内容	
28	基本目標 2	基本施策 1	施策の展開 1			
	荒廃化している森林の整備					
	指標	基準値				
	森林の整備面積（ha）	47ha（R1）				
	R6目標値	R6実績値	R6達成率		R6実績	
	72	74	102.8%			
	担当課	農業政策課			R6課題	
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5			
	57	62	67			
	R6	R7	R8		課題を踏まえた解決策	
	72	77	82			
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					

森林の持つ公益性の高い機能を維持するため、荒廃の進んでいる森林を計画的に整備します。

森林の公益的機能の維持及び増進を図り、林木の健全な成長を促進するため林木の除間伐や枝打ち、不用木の除去を実施しました。

森林所有者の不明な森林が生じ、森林を適切に管理していく上で支障が生じる状況となっています。
荒廃化している森林の特定を引き続き行っていきます。

森林経営管理法に係る意向調査結果を参考に不明森林の探索を進めていく。
パトロールや衛星写真結果を参考に荒廃地を発見し、今後の整備計画を進めていく。

－

No.	実施事業名				事業内容	
29	基本目標 2	基本施策 1	施策の展開 1			
	森林所有者の森林整備支援					
	指標	基準値				
	森林の整備面積（ha）	78ha（R1）				
	R6目標値	R6実績値	R6達成率		R6実績	
	103	116	112.6%			
	担当課	農業政策課			R6課題	
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5			
	88	93	98			
	R6	R7	R8		課題を踏まえた解決策	
	103	108	113			
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					

林木の健全な育成を促進し、森林の持つ公益的機能を効率的に発揮させるとともに林業の振興を図るため、森林の整備を支援します。

森林の持つ水源涵養、水質の改善、土砂災害の防止などの公益的機能の低下を防ぐために除間伐や枝打ち等森林の整備を実施しました。

森林所有者の不明な森林が生じ、森林を適切に管理していく上で支障が生じる状況となっています。
荒廃化している森林の特定を引き続き行っていきます。

森林経営管理法に係る意向調査結果を参考に不明森林の探索を進めていきます。
パトロールや衛星写真結果を参考に荒廃地を発見し、今後の整備計画を進めていきます。

－

No.	実施事業名				
30	基本目標 2	基本施策 1	施策の展開 1	事業内容	公共施設の整備において、市・県産木材による木造化、木質化を促進します。
	公共施設の木材利用の促進				
	指標	基準値			
	利用した公共施設の割合（%/年）	－			
	R6目標値	R6実績値	R6達成率	R6実績	市産間伐材を活用し、愛甲公民館の１階共用部の木質化を実施しました。
	80	0	0.0%		
	担当課	農業政策課		R6課題	公共施設計画期間内目標値 の木造化、木質化が図れていない状況です。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	80	80	80		
	R6	R7	R8	課題を踏まえた解決策	間伐などにより伐採された木材を搬出・加工し、県内で消費するという「森林資源の循環」に取り組み、市民が触れ親しみ、木材の持つ良さや木材利用の意義を知ることができるよう、市・県産木材のＰＲ及び普及に努めます。
	80	80	80		
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				対象建築物の実績が無かったため。

No.	実施事業名				
31	基本目標 2	基本施策 1	施策の展開 1	事業内容	林道の機能を維持するため、林道の巡回パトロール及び草刈り・側溝清掃を行います。
	林道の維持管理				
	指標	基準値			
	パトロール回数（回/年）	14回/年（R1）			
	R6目標値	R6実績値	R6達成率	R6実績	林道の巡回パトロール、草刈・側溝清掃を実施しました。
	14	14	100.0%		
	担当課	農業政策課		R6課題	多量の降雨が連続すると土砂が多量の水分を含み不安定な状態になりやすいことから、風化が進んだのり面などでは崩壊や落石に注意が必要になります。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	14	14	14		
	R6	R7	R8	課題を踏まえた解決策	崩壊や落石には、暗きょ排水や側溝の閉塞（目詰まり）があります。職員パトロールの際に、排水施設に土砂や枝葉の目詰りを見つけた場合には取り除き、林道等の災害を未然に防止します。
	14	14	14		
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名				事業内容	関係団体と連携し、地域における自然特性や文化、多様な人々の想像力をいかした、森林セラピー体験や健康づくり大学の実施等により自然と親しむ場を提供します。
32	基本目標 2	基本施策 1	施策の展開 1			
	健康づくり村の推進					
	指標	基準値				
	参加者数（人）	219人（R1）				
	R6目標値	R6実績値	R6達成率		R6実績	飯山・七沢地区の自然と温泉を活用した「健康づくり大学」や「森林セラピー体験」の開催に対し、補助金を交付しました。 交付額300,000円 交付先：一般社団法人厚木市観光協会 実績 ・健康づくり大学 実施回数　３回 参加者　84人 実施場所　2343ＦＯＯＤＬＡＢＯ、元湯玉川館、 ・森林セラピー 実施回数　２回 参加者　53人 実施場所　七沢自然ふれあいセンター、不動尻広場等 周知方法 ・LINE、インスタグラム等のSNSを活用した情報発信 ・ホームページとチラシ等の紙媒体が連動した積極的な広報活動等
	220	137	62.3%			
	担当課	商業観光課			R6課題	多数申し込みをいただいていますが、定員の関係で半数以上お断りをしているため、目標値を達成できませんでした。
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5		課題を踏まえた解決策	定員を上回る申し込みをいただいているため、イベントの規模の拡大も検討します。 引き続き休日開催をメインに検討し、四季の草花が最もきれいに咲く時期に合わせて行い、内容の充実化を図ります。
	50	200	210			
	R6	R7	R8			
	220	230	240			
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					イベント合計の定員数が目標値に達していないため。

No.	実施事業名				事業内容	ボランティア団体と協働で、市民やボランティア団体を対象とした森林づくり実技等体験研修や森林に関する講習会を実施します。
33	基本目標 2	基本施策 1	施策の展開 1			
	森林づくりに関する活動					
	指標	基準値				
	参加者数（人/年）	150人/年（R1）				
	R6目標値	R6実績値	R6達成率		R6実績	森林ボランティア活動への支援を実施するとともに、市民を対象とした森林づくり体験教室を森林ボランティアの参加により実施しました。
	150	147	98.0%			
	担当課	農業政策課			R6課題	森林づくり体験教室の募集開始当初は、情報がうまく周知されておらず、あまり人が集まらなかったので、過去の応募者に声掛けをしたところ、予想を上回るほどの応募がありました。
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5		課題を踏まえた解決策	森林づくり体験教室の周知方法を検討していきます。
	150	150	150			
	R6	R7	R8			
	150	150	150			
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					－

②生物多様性に関する調査・普及啓発

No.	実施事業名			事業内容	
34	基本目標 2	基本施策 1	施策の展開 2		
	厚木市レッドデータブックを活用した普及啓発				
	指標	基準値			
	R4年度に設定	－			
	R6目標値	R6実績値	R6達成率	R6実績	さがみ自然フォーラムでのパネル展示を行うなど市民等への周知啓発を行いました。また、東京農業大学のこどもの森公園における希少種調査の際の資料として活用しました。
	目標値は置かない	－	－		
	担当課	環境政策課		R6課題	生物多様性に関する理解を促進するため、より多くの市民等に向け、分かりやすく効果的な周知啓発の方法を検討する必要があります。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5	課題を踏まえた解決策	引き続き周知啓発を行うとともに、スマートフォン等を活用した市民参加型の生き物調査など、レッドデータブックを身近に感じる取組の検討を進めます。
	活用方法の検討	活用のための準備	目標値は置かない		
	R6	R7	R8		
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名			事業内容	
35	基本目標 2	基本施策 1	施策の展開 2		
	外来種に関する啓発と駆除				
	指標	基準値			
	啓発及び駆除活動（回）	28回（R1）			
	R6目標値	R6実績値	R6達成率	R6実績	①市内の小学生とその保護者を対象に「外来生物駆除プロジェクト」を実施しました。 ・アメリカザリガニ　約450匹 ・オオフサモ　70L×約30袋 ②さがみ自然フォーラムでのパネル展示等による啓発活動を実施しました。
	目標値は置かない	－	－		
	担当課	環境政策課		R6課題	市域で繁茂する外来植物への対応を進めるため、まずは市民等に周知啓発を図り、代表的な外来植物を知ってもらうことが必要です。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5	課題を踏まえた解決策	生物多様性の普及啓発のイベントとして、市民参加型の外来生物の駆除を行います。
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		
	R6	R7	R8		
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

<table>
<tr><td>No.</td><td colspan="3">実施事業名</td><td>事業内容</td><td>生物多様性について普及啓発を図るため、生物多様性あつぎ戦略推進委員会と連携し、フォーラム、環境エコツアー、外来種対策等の事業を実施します。</td></tr>
<tr><td rowspan="11">36</td><td colspan="3">基本目標 2 基本施策 1 施策の展開 2
生物多様性あつぎ戦略の周知・啓発</td><td rowspan="2">R6
実績</td><td rowspan="2">①市内の小学生とその保護者を対象に環境エコツアーを開催しました。
・農大で生きものさがしをしてみよう
実施日　令和６年８月６日　参加者数　27人
実施場所　東京農業大学厚木キャンパス
・外来生物駆除プロジェクト
実施日　令和６年８月17日　参加者数　16人
実施場所　広町公園
・昆虫マンションをつくろう
実施日　令和７年1月18日　参加者数　30人
実施場所　あつぎこどもの森公園
・はじめての植物画講座
実施日　令和６年８月21日、９月18日、10月23日
参加者数 のべ33人　実施場所　アミューあつぎ
②アミューあつぎで第24回さがみ自然フォーラムを開催しました。
実施日　令和７年２月６日～11日　参加者数　のべ1,100人
③市民参加型生き物調査「あつぎいきもの調査隊2024」を実施しました。
・開催期間：令和６年８月１日～10月31日
・実施場所：市内全域
・参加者数：363人　・投稿数：4,335投稿
・投稿種数：1,428種類</td></tr>
<tr><td>指標</td><td colspan="2">基準値</td></tr>
<tr><td>啓発事業への参加者数（人）</td><td colspan="2">1,220人
（R1）</td></tr>
<tr><td>R6目標値</td><td>R6実績値</td><td>R6達成率</td></tr>
<tr><td>1,320</td><td>1,569</td><td>118.9%</td></tr>
<tr><td>担当課</td><td colspan="2">環境政策課</td><td rowspan="2">R6
課題</td><td rowspan="2">市民等への生物多様性のアンケート結果では、認知度の低い状況が数値として表れたことから、多くの市民等に向け、どのようにアプローチを進めるかが課題です。
市民参加型生き物調査については、季節ごとに生息している生物の種や分布等が異なるため、実施期間をずらしながら継続した調査が必要です。</td></tr>
<tr><td colspan="3">計画期間内目標値</td></tr>
<tr><td>R3</td><td>R4</td><td>R5</td></tr>
<tr><td>1,260</td><td>1,280</td><td>1,300</td><td rowspan="3">課題を踏まえた解決策</td><td rowspan="3">多くの市民等が気軽に参加できるような事業の仕組みづくりを検討します
市民参加型生き物調査では。様々な開催期間に合わせたクエストを実施し、より多くのデータを収集します。</td></tr>
<tr><td>R6</td><td>R7</td><td>R8</td></tr>
<tr><td>1,320</td><td>1,340</td><td>1,360</td></tr>
<tr><td colspan="4">R6の達成率が90%未満
又は200%を超えた理由</td><td>－</td></tr>
</table>

◆基本目標２　自然と共生した魅力ある都市の実現
◆基本施策２　農林地、里地里山等の保全と再生
①里地里山の自然環境の保全と再生、活用

No.	実施事業名			事業内容	
37	基本目標 2	基本施策 2	施策の展開 1		
	市民等との協働による里地里山の保全				
	指標	基準値			
	のべ参加者数（人）	347人（R1）			
	R6目標値	R6実績値	R6達成率	R6実績	活動団体や市民ボランティアと連携しながら里地里山の保全を進めました。 ・里山マルチライブプラン （１）七沢地区：実施回数14回、のべ参加者数242人 （２）荻野地区：実施回数３回、のべ参加者数43人 タウンニュースや神奈中バスのデジタルサイネージに周知広報するとともにPR動画を作成しました。
	395	285	72.2%		
	担当課	環境政策課		R6課題	高齢化と会員減少が続く活動団体を支えるため、会員確保につながる広報や市民ボランティアの育成が課題です。 タウンニュースのほかにも市民の目を引く広報をしていく必要があります。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	370	380	390	課題を踏まえた解決策	PR動画を活用しSNS等市内外に向けてより里地里山の魅力を伝えるとともに、機械購入や大学連携時の補助金を交付し、作業の電動化や人員の確保に努めます。
	R6	R7	R8		
	395	395	400		
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				コロナ禍以後、働き方改革等で企業連携がなくなったことや、感染症の流行懸念から収穫祭等のイベントの実施が困難となったため。

No.	実施事業名			事業内容	
38	基本目標 2	基本施策 2	施策の展開 1		
	里地里山保全等の活動場所の広がり				
	指標	基準値			
	里地里山保全等活動協定地の総面積（ha）	6.0ha（R2）			
	R6目標値	R6実績値	R6達成率	R6実績	（1）協定地の認定の期間更新等が必要な２団体について、助言等を行い認定を進めました。 （2）活動団体との意見交換会を７月に開催し、現状や課題の把握に取り組みました。また、市が認定する８団体に対して、補助金の交付や定期的なヒアリングなど活動支援を実施しました。
	6.4	6.2	96.9%		
	担当課	環境政策課		R6課題	活動団体によっては、会員減少等の問題から活動範囲を縮小する動きが始まっていることから、今後、どのように協定地の範囲を維持するかが課題です。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	6.1	6.2	6.3	課題を踏まえた解決策	会員確保に向けて広報の強化を検討するとともに、活動の継続性の確保に向けた機械の導入補助を進めます。
	R6	R7	R8		
	6.4	6.5	6.6		
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

<table>
<tr><td rowspan="11">39</td><td colspan="4">No. 実施事業名</td><td rowspan="2">事業内容</td><td rowspan="2">里地里山の豊かな自然を継承していくため、市民等が里地里山に触れ合い、理解を深めてもらう取組を進めます。</td></tr>
<tr><td colspan="4">基本目標 2 基本施策 2 施策の展開 1
里地里山との触れあう機会の増加</td></tr>
<tr><td>指標</td><td colspan="3">基準値</td><td rowspan="3">R6実績</td><td rowspan="3">荻野、小鮎、玉川地域で市の認定を受けた８つの里地里山活動団体が、それぞれ市民等を対象とした体験事業等を進めました。</td></tr>
<tr><td>市民等が参加した保全等の活動回数（回）</td><td colspan="3">30回
（R2）</td></tr>
<tr><td>R6目標値</td><td>R6実績値</td><td>R6達成率</td></tr>
<tr><td>38</td><td>35</td><td>92.1%</td><td rowspan="3">R6課題</td><td rowspan="3">活動回数が増加しているものの、受け皿となる活動団体の高齢化が進んでおり、活動を下支えする人員の確保が課題となります。</td></tr>
<tr><td>担当課</td><td colspan="3">環境政策課</td></tr>
<tr><td colspan="4">計画期間内目標値
R3 R4 R5
32 34 36
R6 R7 R8
38 40 42</td></tr>
<tr><td colspan="4">R6の達成率が90%未満
又は200%を超えた理由</td><td>課題を踏まえた解決策</td><td>活動に長く参加している市民ボランティアのスキルアップを目指し、会員から機械の使い方などの研修を行うことで、主体的に活動のできる人員に厚みを持たせます。</td></tr>
<tr><td colspan="4">R6の達成率が90%未満
又は200%を超えた理由</td><td></td><td>－</td></tr>
</table>

②都市農業の育成と農地の保全・活用

No.	実施事業名			事業内容	
40	基本目標 2	基本施策 2	施策の展開 2		
	農業体験型農園の開設支援				
	指標	基準値			
	体験型農園の開設数（箇所）	3箇所（R2）			
	R6目標値	R6実績値	R6達成率	R6実績	開設希望なし
	4	3	75.0%		
	担当課	農業政策課		R6課題	農業者以外の方が野菜や花等を栽培することにより、土や自然にふれあうとともに、農業に対する理解を深めていただくことが重要です。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	3	3	4		
	R6	R7	R8	課題を踏まえた解決策	引き続き、開設支援に努めます。
	4	4	5		
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				農業者等による開設希望がなかったため。

No.	実施事業名			事業内容	
41	基本目標 2	基本施策 2	施策の展開 2		
	農地流動化の促進				
	指標	基準値			
	利用権設定面積（総数）（ha）	125.2ha（R1）			
	R6目標値	R6実績値	R6達成率	R6実績	利用権設定者に対し、奨励金を交付しました。 【奨励金交付実績】 ・貸し手　286人 ・借り手　305人 ・合　計　554人
	150	171	114.0%		
	担当課	農業政策課		R6課題	経営規模拡大志向の認定農業者等に、利用権設定を斡旋することにより、担い手への農地の集積及び農地の有効利用を促進する必要があります。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	135	140	145		
	R6	R7	R8	課題を踏まえた解決策	「農業経営基盤強化促進法」に基づく利用権設定者に対し、奨励金を交付するとともに、関係機関と連携し、経営規模拡大志向の認定農業者等に、利用権設定を斡旋することにより、担い手への農地の集積及び農地の有効利用を促進します。
	150	155	160		
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名				
42	基本目標 2	基本施策 2	施策の展開 2	事業内容	農業の担い手である後継者の育成や農業者が生産から加工・販売までを手掛ける農業経営を促進します。
	農業の担い手の育成及び農業経営基盤の強化				
	指標	基準値			
	農業後継者団体会員数（人）	18人（R2）			
	R6目標値	R6実績値	R6達成率	R6実績	農業後継者団体に対して交付金を交付しました。
	22	15	68.2%		
	担当課	農業政策課		R6課題	新規就農者に加入の呼びかけを行う必要があります。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	19	20	21		
	R6	R7	R8	課題を踏まえた解決策	新規就農者に対して、後継者団体と協働して加入促進を図ります。
	22	23	24		
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				農業者の生産技術等の向上により、相談や指導を受ける回数が減少したことが想定されます。

No.	実施事業名				
43	基本目標 2	基本施策 2	施策の展開 2	事業内容	農業の担い手による農業経営の継続へ向け、耕作上の技術指導や経営指導等の営農相談を支援します。
	農業経営基盤の強化農業担い手の育成				
	指標	基準値			
	営農指導・相談件数（件/年）	3,784件/年（R1）			
	R6目標値	R6実績値	R6達成率	R6実績	営農相談及び作目別講習会等の開催を支援しました。
	4,000	2,189	54.7%		
	担当課	農業政策課		R6課題	農業者の生産技術等の向上により、相談や指導を受ける回数が減少したことが想定されます。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	4,000	4,000	4,000		
	R6	R7	R8	課題を踏まえた解決策	農業者の興味・関心を把握し、新たな技術や知識の習得を支援していきます。
	4,000	4,000	4,000		
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				農業者の生産技術等の向上により、相談や指導を受ける回数が減少したことが想定されます。

<table>
<tr><td rowspan="10">44</td><td colspan="4">No. 実施事業名</td><td rowspan="2">事業内容</td><td rowspan="2">有害鳥獣の捕獲や追い払い、広域獣害防護柵(電気柵)の維持管理などにより、野生動物の農耕地への侵入を防ぎ、被害を減少させ、農業経営の安定化を図ります。</td></tr>
<tr><td colspan="4">基本目標 2 基本施策 2 施策の展開 2
鳥獣等の被害対策</td></tr>
<tr><td>指標</td><td colspan="3">基準値</td><td rowspan="3">R6実績</td><td rowspan="3">県、県央やまなみ協議会に属する近隣自治体や猟友会厚木支部、ＪＡあつぎ等の関係団体との連携強化を図りながら、有害鳥獣の捕獲や追い払い、広域獣害防護柵の維持管理等により、野生動物による農業被害等を減少させ、農業経営の安定化を推進する必要性があります。</td></tr>
<tr><td>農作物被害額減少率（%）</td><td colspan="3">24,761千円
(H18)</td></tr>
<tr><td>R6目標値</td><td>R6実績値</td><td>R6達成率</td></tr>
<tr><td>95</td><td>県で集計中</td><td>#VALUE!</td></tr>
<tr><td>担当課</td><td colspan="3">農業政策課</td><td rowspan="2">R6課題</td><td rowspan="2">県、県央やまなみ協議会に属する近隣自治体、猟友会厚木支部、ＪＡあつぎ等との更なる連携強化に努めます。</td></tr>
<tr><td colspan="4">計画期間内目標値
R3 | R4 | R5
79 | 80 | 93
R6 | R7 | R8
95 | 97 | 99</td></tr>
<tr><td colspan="4">R6の達成率が90%未満
又は200%を超えた理由</td><td>課題を踏まえた解決策</td><td>関係団体との連携強化に努めます。</td></tr>
<tr><td colspan="4">－</td></tr>
</table>

◆基本目標２　自然と共生した魅力ある都市の実現
◆基本施策３　身近な緑と水辺の保全と創出
①河川と共生し、水辺をいかしたまちづくり

No.	実施事業名					事業内容	市内の谷戸や水辺を再生し、多様な動植物の生育環境の再生・保全を図り、市民が自然観察や散策など、水辺と親しめる環境を整備します。
45	基本目標 2	基本施策 3	施策の展開 1				
	谷戸水辺再生整備						
	指標	基準値					
	整備箇所（箇所）	1箇所（H26）					
	R6目標値	R6実績値	R6達成率			R6実績	令和３年度で事業が完了しました。
	－	－	－				
	担当課	河川下水道施設課				R6課題	－
	計画期間内目標値						
	R3	R4	R5				
	4	－	－			課題を踏まえた解決策	－
	R6	R7	R8				
	－	－	－				
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由						－

No.	実施事業名					事業内容	市民と協働で、三川（相模川、中津川、小鮎川）合流点及び旭町スポーツ広場付近の美化清掃を行います。
46	基本目標 2	基本施策 3	施策の展開 1				
	相模川クリーンキャンペーンの実施						
	指標	基準値					
	参加者数（人/年）	2,800人/年（H25）					
	R6目標値	R6実績値	R6達成率			R6実績	三川（相模川、中津川、小鮎川）合流点及び旭町スポーツ広場付近の美化清掃を行います。 Ｒ６.５.26　74団体、1,919人
	2,900	1,919	66.2%				
	担当課	河川下水道総務課				R6課題	参加者が減少しています。
	計画期間内目標値						
	R3	R4	R5				
	2,750	2,800	2,850			課題を踏まえた解決策	多くの方に参加していただけるよう周知を図ります。
	R6	R7	R8				
	2,900	2,950	－				
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由						広報等で周知を行ったが、参加率が上がらなかったため。

<table>
<tr><td>No.</td><td colspan="4">実施事業名</td><td rowspan="2">事業内容</td><td rowspan="2">雨水による河川氾濫等を防止するため、五年確率降雨に対応した河川改修を進めるとともに、市民が水辺とふれあえる親水空間を整備します。</td></tr>
<tr><td rowspan="13">47</td><td colspan="4">基本目標 2 基本施策 3 施策の展開 1
準用河川恩曽川の改修</td></tr>
<tr><td>指標</td><td colspan="3">基準値</td></tr>
<tr><td>整備済箇所（箇所）</td><td colspan="3">9箇所
(H26)</td><td rowspan="3">R6実績</td><td rowspan="3">５年確率降雨に対応した河川改修を進めるに当たり、計画の見直し等を視野に入れた検討を行いました。</td></tr>
<tr><td>R6目標値</td><td>R6実績値</td><td>R6達成率</td></tr>
<tr><td>10</td><td>9</td><td>90.0%</td></tr>
<tr><td>担当課</td><td colspan="3">河川下水道施設課</td><td rowspan="3">R6課題</td><td rowspan="3">近年激甚化している異常気象に対応可能な河川改修を広域的に進める必要があります。</td></tr>
<tr><td colspan="3">計画期間内目標値</td></tr>
<tr><td>R3</td><td>R4</td><td>R5</td></tr>
<tr><td>9</td><td>9</td><td>9</td><td rowspan="3">課題を踏まえた解決策</td><td rowspan="3">隣接する地権者の理解と用地協力が得られるよう、合意形成を図っていきます。</td></tr>
<tr><td>R6</td><td>R7</td><td>R8</td></tr>
<tr><td>10</td><td>10</td><td>10</td></tr>
<tr><td colspan="4">R6の達成率が90%未満
又は200%を超えた理由</td><td colspan="2">－</td></tr>
</table>

②身近な緑の保全と創出

No.	実施事業名			事業内容	
48	基本目標 2	基本施策 3	施策の展開 2		
	公園緑地の整備				
	指標	基準値			
	整備済箇所数（箇所）	－			
	R6目標値	R6実績値	R6達成率	R6実績	既存公園の改修を実施したことにより、利便性の向上を図るとともに、より安全に利用できる環境を提供しました。
	36	34	94.4%		
	担当課	公園緑地課		R6課題	既存公園の老朽化が進む一方、既存公園の更なる機能の向上を望む声もあるため、優先順位の見極めが課題です。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	25	28	32		
	R6	R7	R8	課題を踏まえた解決策	公園における老朽化の度合いや改修効果、緊急性を考慮し、公園整備及び実施設計の順位付けを行っていく必要があります。
	36	37	39		
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名			事業内容	
49	基本目標 2	基本施策 3	施策の展開 2		
	緑地の保全				
	指標	基準値			
	奨励金交付件数（件）	449件（R1）			
	R6目標値	R6実績値	R6達成率	R6実績	緑地の保全のため、保護地区等に指定された樹木・生垣等の所有者等に、奨励金を交付しました。 【指定協定の内訳】 ふるさとの森　17件 保護樹林　9件 保護樹木　54件 保存生垣　93件 斜面緑地保存地区　226件 自然環境保護地区　9件
	450	408	90.7%		
	担当課	公園緑地課		R6課題	維持管理困難を理由に解除となる保護地区等が年間に数件発生しており、指定箇所数が減少傾向にあることが課題です。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	450	450	450		
	R6	R7	R8	課題を踏まえた解決策	市の広報やホームページ等によりＰＲし、保護地区等の新規指定を募ります。
	450	450	450		
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

<table>
<tr><td>No.</td><td colspan="4">実施事業名</td><td rowspan="2">事業内容</td><td rowspan="2">民間建築物の屋上緑化等に必要な経費の一部を補助し、都市部の緑化の推進とヒートアイランド現象の緩和を推進します。</td></tr>
<tr><td rowspan="13">50</td><td colspan="4">基本目標 2 基本施策 3 施策の展開 2
屋上緑化の推進</td></tr>
<tr><td>指標</td><td colspan="3">基準値</td></tr>
<tr><td>屋上緑化補助件数（件）</td><td colspan="3">0件
（R1）</td><td rowspan="3">R6実績</td><td rowspan="3">申請はありませんでした。</td></tr>
<tr><td>R6目標値</td><td>R6実績値</td><td>R6達成率</td></tr>
<tr><td>1</td><td>0</td><td>0.0%</td></tr>
<tr><td>担当課</td><td colspan="3">公園緑地課</td><td rowspan="4">R6課題</td><td rowspan="4">広報等による周知が、申請へと結びついていない点が課題です。</td></tr>
<tr><td colspan="3">計画期間内目標値</td></tr>
<tr><td>R3</td><td>R4</td><td>R5</td></tr>
<tr><td>1</td><td>1</td><td>1</td></tr>
<tr><td>R6</td><td>R7</td><td>R8</td><td rowspan="3">課題を踏まえた解決策</td><td rowspan="3">市民へ屋上緑化の意義を理解してもらうため、新たな周知の方法を検討します。</td></tr>
<tr><td>1</td><td>1</td><td>1</td></tr>
<tr><td colspan="4">R6の達成率が90%未満
又は200%を超えた理由</td><td>申請がなかったため</td></tr>
</table>

◆基本目標３　安心・安全で快適な暮らしが楽しめる都市の実現
◆基本施策１　まち歩きや自転車が楽しめるまちづくりの推進
①安全で快適な歩行環境・歩道の整備

No.	実施事業名				事業内容	
51	基本目標 3	基本施策 1	施策の展開 1			
	道路植栽の推進					
	指標	基準値				
	整備箇所数（箇所）	－				
	R6目標値	R6実績値	R6達成率		R6実績	
	目標値は置かない	－	－			
	担当課	道路維持課			R6課題	
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5			
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない			
	R6	R7	R8		課題を踏まえた解決策	
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない			
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					

事業内容	
	街路樹のせん定や植栽ます等の草刈り・害虫対策など道路植栽の維持管理を行います。
R6実績	街路樹の剪定や草刈、害虫対策を行い、良好な道路環境に努めました。また、街路樹の間引き・更新及び根上りした歩道の補修を行いました。
R6課題	街路樹の巨木化による剪定費用の増加や、根上りにより歩道の幅員を狭くしている箇所があります。
課題を踏まえた解決策	計画的な街路樹の間引き・更新及び値上りの解消を進めてまいります。
	－

No.	実施事業名				事業内容	
52	基本目標 3	基本施策 1	施策の展開 1			
	狭隘（きょうあい）道路の拡幅					
	指標	基準値				
	整備済箇所数（箇所）	－				
	R6目標値	R6実績値	R6達成率		R6実績	
	目標値は置かない	10	－			
	担当課	道路整備課			R6課題	
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5			
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない			
	R6	R7	R8		課題を踏まえた解決策	
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない			
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					

事業内容	
	市民が安心・安全に快適な生活が営めるよう、車両等の通行に支障をきたす狭隘な道路の拡幅改良工事を実施します。
R6実績	車両等の通行に支障をきたす狭隘な道路10路線について、拡幅改良工事を実施しました。
R6課題	隣接地権者との合意形成などに時間を要し、工事実施に至らない路線がありました。
課題を踏まえた解決策	自治会、地権者や関係機関との協議を密に行い、早期の工事実施に努めます。
	－

No.	実施事業名				事業内容	道路の改修に伴い必要に応じて、自動車騒音を防ぐために効果的な箇所の排水性舗装を施行します。
53	基本目標 3	基本施策 1	施策の展開 1			
	排水性舗装（高機能舗装）の実施					
	指標	基準値				
	整備箇所数（箇所）	－				
	R6目標値	R6実績値	R6達成率		R6実績	実施していません。
	目標値は置かない	－	－			
	担当課	道路維持課			R6課題	特にありません。
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5			
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		課題を踏まえた解決策	－
	R6	R7	R8			
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない			
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					－

No.	実施事業名				事業内容	道路の改修に伴い必要な箇所に透水性舗装を施行し、雨水の浸透性を図ります。
54	基本目標 3	基本施策 1	施策の展開 1			
	透水性舗装の実施①					
	指標	基準値				
	整備済箇所数（箇所）	－				
	R6目標値	R6実績値	R6達成率		R6実績	実施していません。
	目標値は置かない	－	－			
	担当課	道路維持課			R6課題	特にありません。
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5			
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		課題を踏まえた解決策	－
	R6	R7	R8			
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない			
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					－

No.	実施事業名				
55	基本目標 3	基本施策 1	施策の展開 1	事業内容	道路の改修に伴い必要な箇所に透水性舗装を施行し、雨水の浸透性を図ります。
	透水性舗装の実施②				
	指標	基準値			
	整済箇所数（箇所）	－			
	R6目標値	R6実績値	R6達成率	R6実績	厚木環状３号線・本厚木下津古久線の２路線について実施しました。
	目標値は置かない	2	－		
	担当課	交通混雑対策課		R6課題	道路新設改良や歩道整備などにおいて、既設の道路を規制しながら工事を実施することが多く、交通管理者である警察をはじめとする関係機関と協議・調整し、安全に工事を進める必要があります。 また、道路新設改良や歩道整備などには、用地確保は必要不可欠なため、関係地権者のご理解を頂きながら進めていくなど、用地交渉等に時間を要することが課題であると考えます。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		
	R6	R7	R8	課題を踏まえた解決策	計画段階から現場状況を把握し、関係地権者や交通管理者である警察はじめとする関係機関などと協議・調整し、計画的に安心・安全かつ快適な道路空間の確保を推進するとともに、持続的に雨水の浸透性が図られるよう定期的なメンテナンスを視野にいれ、維持管理部門と連携を図り、事業を進めることが重要であると考えます。
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名				
56	基本目標 3	基本施策 1	施策の展開 1	事業内容	毎年10月を「違法駐車追放強化月間」（放置自転車・バイククリーンキャンペーン）とし、１か月間で延べ100人による周知・啓発等を実施します。
	違法駐車追放キャンペーンの実施				
	指標	基準値			
	参加者数（人/年）	100人/年（H26）			
	R6目標値	R6実績値	R6達成率	R6実績	10月の「違法駐車追放強化月間に違法駐車・迷惑駐車追放の啓発チラシを各地区ごとに配布しました。また、放置自転車の追放運動も併せて実施しました。
	100	100	100.0%		
	担当課	くらし交通安全課		R6課題	本厚木駅周辺の放置自転車が多いエリアについて、お店や事業者と協力し、啓発を行う必要があります。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	100	100	100		
	R6	R7	R8	課題を踏まえた解決策	引き続き「違法駐車追放強化月間」（放置自転車・バイククリーンキャンペーン）を実施します。 本厚木駅周辺の放置自転車が多いエリアにおける事業者と協力し、啓発ポスターの掲示等の依頼を検討します。
	100	100	100		
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

②自転車利用環境の整備・充実

No.	実施事業名		
57	基本目標 3	基本施策 1	施策の展開 2
	放置自転車対策の推進		
	指標	基準値	
	定点定時観測時の平均放置台数（台）	19台（H26）	
	R6目標値	R6実績値	R6達成率
	3	5	166.7%
	担当課	くらし交通安全課	
	計画期間内目標値		
	R3	R4	R5
	3	3	3
	R6	R7	R8
	3	3	3
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由		

事業内容	放置自転車をなくすよう自転車等駐車場を充実するとともに、放置された自転車の撤去を行います。
R6実績	放置自転車の撤去は、週１回及び年末年始を除く305日間、整理員が巡回し撤去を行いました。
R6課題	本厚木駅周辺において、放置自転車禁止区域に関する路面標示について、路面標示を整理しつつ、エリアごとに効果的に周知を行うよう工夫が必要です。
課題を踏まえた解決策	路面標示は、路面標示分布図を見直し、エリアごとの放置自転車台数を勘案した上で、注意喚起看板等の設置を検討します。
	－

No.	実施事業名		
58	基本目標 3	基本施策 1	施策の展開 2
	自転車の走行マナーの向上		
	指標	基準値	
	参加者数（人/年）	9,000人（H26）	
	R6目標値	R6実績値	R6達成率
	9,000	11,004	122.3%
	担当課	くらし交通安全課	
	計画期間内目標値		
	R3	R4	R5
	9,000	9,000	9,000
	R6	R7	R8
	9,000	9,000	9,000
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由		

事業内容	関係機関や各交通安全関係団体と連携し、自転車の安全な利用に関する啓発等の充実を図ります。
R6実績	市内の中学生及び高校生を対象に、スケアード・ストレイト教育技法による自転車安全教室を実施しました。また、厚木警察署や交通安全関係団体等と連携を図り、自転車マナーアップキャンペーンや交通安全教室、自転車街頭点検、駐輪場利用者へのキャンペーンを実施し、自転車の安全な利用に関する啓発を行いました。
R6課題	継続して自転車利用者の交通ルールの遵守とマナーの向上に取り組む必要があります。
課題を踏まえた解決策	引き続き市内の中学生を対象に、スケアード・ストレイト教育技法による自転車安全教室を実施します。また、厚木警察署等交通安全関係団体等と連携を図り、自転車マナーアップキャンペーンや交通安全教室、自転車街頭点検を実施し、自転車の安全な利用に関する啓発を行います。
	－

No.	実施事業名				事業内容	自転車・歩行者・車両の通行帯を分別し、安心・安全に歩行・走行できる環境を創出します。
59	基本目標 3	基本施策 1	施策の展開 2			
	自転車・歩行者通行帯の整備					
	指標	基準値				
	整備済延長（km）	-				
	R6目標値	R6実績値	R6達成率		R6実績	厚木環状３号線及び水引小野線において、自転車ピクトグラム及び矢羽根型路面表示を実施しました。 厚木環状３号線→1.5km 水引小野線→0.7km　合計2.2km
	目標値は置かない	22.0	-			
	担当課	交通混雑対策課			R6課題	自転車ネットワーク計画は、市内全域を対象とした広域的な計画のため、ネットワークの形成には、国道や県道などの道路管理者及び交通管理者である警察と連携して事業を進める必要があります。 また、道路幅員が狭い道路においては、道路の路肩に沿って路面標示などを設置することから、既設の側溝の段差や自転車のタイヤの、はまり込みを抑制するなど、道路状況や地理的条件等を把握し、路線の特性を整理することが重要であります。 さらに、自転車は、原則車道という交通ルールと交通マナーへの認識不足が見受けられるため、整備後の周知徹底が必要であります。
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5			
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない			
	R6	R7	R8		課題を踏まえた解決策	自転車ネットワークの形成には、自転車利用者だけではなく、歩行者、自動車ドライバー、沿道施設や地域住民など、多様な利害関係者の理解を図るとともに、国道、県道へのアクセスが必要不可欠であるので、各施設の管理者などと積極的に協議・調整していくことが重要であると考えます。
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない			
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					-

No.	実施事業名				事業内容	関係機関及び各交通安全関係団体と連携し、自転車の安全な利用に関する啓発等の充実を図ります。
60	基本目標 3	基本施策 1	施策の展開 2			
	自転車の安全な利用の促進					
	指標	基準値				
	啓発回数（回/年）	26回/年（H26）				
	R6目標値	R6実績値	R6達成率		R6実績	厚木警察署や交通安全関係団体等と連携を図り、自転車マナーアップキャンペーンや交通安全教室、自転車街頭点検、駐輪場利用者へのキャンペーンを実施し、自転車の安全な利用に関する啓発を行いました。
	30	52	173.3%			
	担当課	くらし交通安全課			R6課題	継続して自転車利用者の交通ルールの遵守とマナーの向上に取り組む必要があります。
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5			
	30	30	30			
	R6	R7	R8		課題を踏まえた解決策	厚木警察署等交通安全関係団体等と連携を図り、自転車マナーアップキャンペーンや交通安全教室、自転車街頭点検を実施し、自転車の安全な利用に関する啓発を行います。
	30	30	30			
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					-

③市（いち）のある魅力的なまちづくりの推進

No.	実施事業名			事業内容	
61	基本目標 3	基本施策 1	施策の展開 3		
	朝市・夕焼け市の開催				
	指標	基準値			
	来場者数（人）	57,930人（R1）			
	R6目標値	R6実績値	R6達成率	R6実績	厚木市民朝市は、通常朝市41回､特別朝市９回､計50回開催しました。 夕焼け市は、4月から11月までの毎週水曜日計26回開催したほか、特別フェアを4回開催しました。
	78,000	35,450	45.4%		
	担当課	農業政策課		R6課題	市民朝市・夕焼け市ともに、毎回同じ出店者及び来場者であることから、マンネリ化が進み魅力が薄れてきたことが課題です。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	63,000	68,000	73,000	課題を踏まえた解決策	新規出店者を積極的に募集するとともに、新しく足を運んでくれるお客さんを取り込むため、ＰＲ活動を積極的に進めていきます。
	R6	R7	R8		
	78,000	83,000	88,000		
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				新規の来場者が減少しているためだと考えられます。

No.	実施事業名			事業内容	
62	基本目標 3	基本施策 1	施策の展開 3		
	不用品の再使用を推進する活動の支援				
	指標	基準値			
	出店店舗数（店舗/年）	520店舗/年（H26）			
	R6目標値	R6実績値	R6達成率	R6実績	市民ふれあいマーケット実行委員会が実施する、フリーマーケットの活動を支援しました。
	520	281	54.0%		
	担当課	環境事業課		R6課題	市民ふれあいマーケット実行委員会を支援します。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	520	520	520	課題を踏まえた解決策	引き続き、市民ふれあいマーケット実行委員会を支援します。
	R6	R7	R8		
	520	520	520		
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				雨天で中止となった開催日があったため。

◆基本目標３　安心・安全で快適な暮らしが楽しめる都市の実現
◆基本施策２　地域美化の推進
①不法投棄の防止

No.	実施事業名					事業内容	不法投棄を未然に防止するため、パトロールの実施や監視カメラ・防止看板を設置するほか、公共用地内の不法投棄物を迅速かつ適正に処理し、証拠品が発見された場合は、投棄者の摘発に努めます。
63	基本目標 3	基本施策 2	施策の展開 1				
	地域監視パトロールの実施						
	指標	基準値					
	パトロール回数（回/週）	5回/週（R2）					
	R6目標値	R6実績値	R6達成率			R6実績	不法投棄監視パトロールを実施することにより、早期発見、早期の適正処理につながりました。
	5	5	100.0%				
	担当課	環境事業課				R6課題	不法投棄の早期発見にはつながっていますが、依然として不法投棄の件数は横ばいであります。
	計画期間内目標値						
	R3	R4	R5				
	5	5	5			課題を踏まえた解決策	今後も引き続き、地域を含め、不法投棄監視パトロールの強化を進めるとともに、要望がある集積所へ不法投棄防止啓発看板を設置し、周知啓発に努めていきます。
	R6	R7	R8				
	5	5	5				
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由						－

No.	実施事業名					事業内容	明るく元気な住みよい環境づくりを目指すため、市民協働により、毎月ポイ捨て禁止や路上喫煙禁止区域における路上喫煙禁止の啓発活動を実施します。
64	基本目標 3	基本施策 2	施策の展開 1				
	ポイ捨て禁止キャンペーンの実施						
	指標	基準値					
	参加者数（人/年）	150人/年（R1）					
	R6目標値	R6実績値	R6達成率			R6実績	本厚木駅前及び愛甲石田駅前において「路上喫煙・ポイ捨て防止キャンペーン」を年6 回実施しました。
	150	127	84.7%				
	担当課	生活環境課				R6課題	「路上喫煙・ポイ捨て防止キャンペーン」の実施状況ついてはコロナ渦前の状況まで回復したが、依然として、路上喫煙やポイ捨てに関しての苦情が多く寄せられています。
	計画期間内目標値						
	R3	R4	R5				
	150	150	150			課題を踏まえた解決策	「路上喫煙・ポイ捨て防止キャンペーン」の実施のほか、引き続き、職員による路上喫煙禁止区域における路上喫煙禁止の啓発活動を実施します。
	R6	R7	R8				
	150	150	150				
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由						天候不順による日程変更により、参加者数が減少したため。

②地域美化活動の促進と支援

No.	実施事業名				事業内容	
65	基本目標 3	基本施策 2	施策の展開 2			分別されていないごみや資源にお知らせシールを添付するほか、ごみ出しのマナーが悪い集積所への張り紙による啓発や周辺世帯にチラシを配布による啓発を行います。
	ごみ出しマナーの向上の促進					
	指標	基準値				
	啓発回数（回）	－				
	R6目標値	R6実績値	R6達成率		R6実績	ごみ出しマナーの悪い集積所へ適正排出を促す張り紙を行いました。
	目標値は置かない	市民や自治会長の要望によりその都度、配布しているため、具体的な数値目標は算出不可になります。	－			
	担当課	環境事業課			R6課題	引き続き、周知啓発に努めます。
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5			
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		課題を踏まえた解決策	改善が見られない集積所へ張り紙や戸別ポスティングなど引き続き啓発を実施していきます。
	R6	R7	R8			
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない			
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					－

No.	実施事業名				事業内容	
66	基本目標 3	基本施策 2	施策の展開 2			「厚木市落書きをさせないまちづくり行動指針」に基づき、市民と協働で落書きの早期発見・通報・消去に取り組みます。
	落書きパトロールの実施					
	指標	基準値				
	パトロール回数（回/年）	36回/年（R1）				
	R6目標値	R6実績値	R6達成率		R6実績	定期的にパトロールを実施するだけでなく、スマ報を用いた市民の方からの情報提供により、早期の対応に努めました。
	36	36	100.0%			
	担当課	生活環境課			R6課題	スマ報の投稿が多く、現状での厚木市の落書きが多いことを示しています。
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5			
	36	36	36		課題を踏まえた解決策	今後も定期的に調査を行うことで、地域美化運動の促進に努めます。
	R6	R7	R8			
	36	36	36			
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					－

No.	実施事業名				
67	基本目標 3	基本施策 2	施策の展開 2	事業内容	市内有数の観光場所となっている相模川・中津川・小鮎川の三川合流点付近河川敷の美化清掃を行います。
	河川美化の推進				
	指標	基準値			
	清掃回数（回/年）	8回/年（H26）			
	R6目標値	R6実績値	R6達成率	R6実績	河川敷の環境を保全するため、ごみが散乱することが多い時期に委託業者による清掃を６回実施しました。
	10	6	60.0%		
	担当課	環境事業課		R6課題	河川敷の環境保全に努める必要があります。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	10	10	10		
	R6	R7	R8	課題を踏まえた解決策	引き続き、河川敷の環境保全に努める必要があるため、河川管理者への管理、徹底をお願いしていきます。
	10	10	10		
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				実施回数を見直したため。

No.	実施事業名				
68	基本目標 3	基本施策 2	施策の展開 2	事業内容	ごみ集積所を清潔に保つため、カラス除けにも効果のある飛散防止ネットを自治会及び集積所管理団体に無償貸与します。 また、折り畳み式収納枠を自治会に無償貸与するとともに、設置済みの折り畳み式収納枠の補修材を無償貸与します。
	ごみ集積所への飛散防止ネットの配布				
	指標	基準値			
	貸与数（個）	－			
	R6目標値	R6実績値	R6達成率	R6実績	飛散防止ネットを環境センターや各地区市民センターで配布しました。 折畳み式収納枠を、経年劣化で破損し交換希望がある自治会を対象に交換し無償貸与しました。また、据置式収納枠を自治会へ試験的に無償貸与しました。
	目標値は置かない	市民や自治会長の要望によりその都度、配布しているため、具体的な数値目標は算出不可になります。	－		
	担当課	環境事業課		R6課題	引き続き、ごみ集積所の清潔を保つために、飛散防止ネット及び収納枠を貸与し、自治会及び集積所管理団体への支援を引き続き行う必要があります。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		
	R6	R7	R8	課題を踏まえた解決策	ごみ集積所の清潔を保ち、飛散防止するため、収納枠の交換希望があった際には、速やかに交換します。
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名				事業内容	神奈川県屋外広告物条例に違反して掲出されている張り紙、張り札、立て看板の除却を行います。
69	基本目標 3	基本施策 2	施策の展開 2			
	違反屋外広告物の除却					
	指標	基準値				
	除却件数（件/年）	12件/年（R2）				
	R6目標値	R6実績値	R6達成率		R6実績	適宜パトロール等を行い、違反広告物の簡易除却を行いました。また、市民の皆様に屋外広告物に対する理解と関心を深めるため、市の広報等を通じて、屋外広告物制度に関する情報発信を行いました。
	12	24	200.0%			
	担当課	都市計画課			R6課題	定期的にパトロール及び簡易除却を行っていますが、はり札等の違反広告物が随時掲出されています。
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5			
	12	12	12		課題を踏まえた解決策	随時パトロールを行い、簡易除却活動を更に進めます。
	R6	R7	R8			
	12	12	12			
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					庁内向けに違反広告物に関する情報提供を呼び掛けるなど、違反広告物に関する積極的な情報収集に努めたことにより、除却に出動する回数が増加したため。

No.	実施事業名				事業内容	商業者やボランティアと協働で毎週金曜日に本厚木駅周辺のごみ清掃を行います。
70	基本目標 3	基本施策 2	施策の展開 2			
	本厚木駅周辺のごみ清掃の実施					
	指標	基準値				
	参加者数（人/年）	309人/年（R1）				
	R6目標値	R6実績値	R6達成率		R6実績	中心市街地周辺の商業者や一般のボランティア等と共同し、毎週金曜日に本厚木駅周辺の美化清掃を行いました。１回30分程度で、年間33回実施しました。
	510	130	25.5%			
	担当課	商業観光課			R6課題	参加者の拡大が進まず、より多くの参加者に周知し、募る必要があります。
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5			
	510	510	510		課題を踏まえた解決策	HPや広報あつぎ等に掲載するとともに、課内の他事業に絡めて周知を図る等、新しい参加者の獲得に努めます。
	R6	R7	R8			
	510	510	510			
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					参加者の固定化が進み、１回当たりの参加数増加が見込めなかったことや、雨天等により一部が中止となったため。

◆基本目標３　安心・安全で快適な暮らしが楽しめる都市の実現
◆基本施策３　健康で快適な生活環境の確保
①良好な水環境の保全

No.	実施事業名				事業内容	
71	基本目標 3	基本施策 3	施策の展開 1			一級河川、準用河川、水路等15流域において、人の健康の保護に関する環境基準及び生活環境の保全に関する環境基準設定項目等について、水質状況を監視します。
	水質監視調査の実施					
	指標	基準値				
	監視回数（回/年）	15回/年（R1）				
	R6目標値	R6実績値	R6達成率		R6実績	令和４年度から、市内河川水質調査を令和３年度以前の年３回から年４回に増加させたため、河川常時監視委託年12回と併せて、年16回の調査を実施しております。
	15	16	106.7%			
	担当課	生活環境課			R6課題	水質は概ね良好に保たれていることを確認しました。
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5			
	15	15	15		課題を踏まえた解決策	毎年継続した調査を実施し、市内における河川の状態を把握します。
	R6	R7	R8			
	15	15	15			
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					－

No.	実施事業名				事業内容	
72	基本目標 3	基本施策 3	施策の展開 1			市内の地下水（井戸水）について毎年10月に水質調査を実施します。また、汚染が疑われる地域については、継続して調査を実施します。
	地下水汚染の防止					
	指標	基準値				
	調査回数（回/年）	1回/年（H26）				
	R6目標値	R6実績値	R6達成率		R6実績	市内の地下水について13地点で水質調査を実施しました。
	1	1	100.0%			
	担当課	生活環境課			R6課題	汚染があった井戸については、継続的な調査が必要です。
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5			
	1	1	1		課題を踏まえた解決策	毎年継続した調査を実施し、市内における地下水の状態を把握します。
	R6	R7	R8			
	1	1	1			
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					－

No.	実施事業名				
73	基本目標 3	基本施策 3	施策の展開 1	事業内容	生活排水の適正な処理を推進するため、市街化調整区域において、くみ取便槽又は単独処理浄化槽から合併処理浄化槽に転換する際に補助金を交付し普及を促進します。
	合併処理浄化槽の普及促進				
	指標	基準値			
	生活排水処理率（%）	93.7%（R1）			
	R6目標値	R6実績値	R6達成率	R6実績	くみ取便槽又は単独処理浄化槽から合併処理浄化槽へ転換した51基について、工事費等の一部を補助しました。
	94.3	94.6	100.3%		
	担当課	生活環境課		R6課題	くみ取便槽又は単独処理浄化槽が現存し、生活排水が適正に処理できていない地域があります。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5	課題を踏まえた解決策	引き続き、くみ取便槽又は単独処理浄化槽から合併処理浄化槽へ転換する際に補助金を交付し、生活排水の適正な処理の推進を図ります。
	93.9	94.1	94.2		
	R6	R7	R8		
	94.3	94.4	94.5		
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名				
74	基本目標 3	基本施策 3	施策の展開 1	事業内容	公共下水道に接続されていないし尿及び浄化槽汚泥を適正に処理します。
	衛生プラントの適正な維持管理				
	指標	基準値			
	処理量（kL）	13,750KL（R1）			
	R6目標値	R6実績値	R6達成率	R6実績	し尿及び浄化槽汚泥の処理について、適正な処理を行いました。
	13,200	13,698	103.8%		
	担当課	生活環境課		R6課題	公共下水道に接続されていないし尿及び浄化槽汚泥を適正に処理します。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5	課題を踏まえた解決策	公共下水道に接続されていないし尿及び浄化槽汚泥を適正に処理します。
	13,500	13,400	13,300		
	R6	R7	R8		
	13,200	13,100	13,000		
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

<table>
<tr><td>No.</td><td colspan="3">実施事業名</td><td rowspan="2">事業内容</td><td rowspan="2">公共用水域に排水を排出している事業所を対象に、法律に基づき定期的に採取し、水質の監視、指導を行います。</td></tr>
<tr><td rowspan="11">75</td><td colspan="3">基本目標 3 基本施策 3 施策の展開 1
工場・事業場に対する監視・指導</td></tr>
<tr><td>指標</td><td colspan="2">基準値</td></tr>
<tr><td>監視回数
（回/年）</td><td colspan="2">1回/年
（R1）</td><td rowspan="3">R6
実績</td><td rowspan="3">市内事業場のうち、河川等の公共用水域に排出水を排出している９事業場（10排水系統）に対して、いわゆる抜き打ち検査を実施しました。</td></tr>
<tr><td>R6目標値</td><td>R6実績値</td><td>R6達成率</td></tr>
<tr><td>1</td><td>1</td><td>100.0%</td></tr>
<tr><td>担当課</td><td colspan="2">生活環境課</td><td rowspan="4">R6
課題</td><td rowspan="4">違反事業者を１件確認し、排水基準順守に向け行政指導を行っています。</td></tr>
<tr><td colspan="3">計画期間内目標値</td></tr>
<tr><td>R3</td><td>R4</td><td>R5</td></tr>
<tr><td>1</td><td>1</td><td>1</td></tr>
<tr><td colspan="3" rowspan="3">R6の達成率が90%未満
又は200%を超えた理由</td><td rowspan="3">課題を踏まえた解決策</td><td rowspan="3">違反事業場があった場合には、当該事業場に対して、期間を定めて原因の究明と再発の防止を指示し、これらの状況について報告させます。報告を受けた後、再度抜き打ち検査を実施することになります。</td></tr>
<tr><td>R6</td><td>R7</td><td>R8</td></tr>
<tr><td>1</td><td>1</td><td>1</td></tr>
<tr><td colspan="4">－</td></tr>
</table>

②良好な生活環境の確保

No.	実施事業名			事業内容	光化学スモッグ情報及びPM2.5高濃度情報を確認し、市民に注意喚起を行います。
76	基本目標 3	基本施策 3	施策の展開 2		
	大気汚染の防止				
	指標	基準値			
	注意喚起回数（回）	－			
	R6目標値	R6実績値	R6達成率	R6実績	令和６年度は、県央地域における光化学スモッグ注意報の発令が３回ありました。 発令後、迅速に注意喚起を行いました。
	目標値は置かない	－	－		
	担当課	生活環境課		R6課題	各機関への連絡を迅速に行う必要があります。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		
	R6	R7	R8	課題を踏まえた解決策	メーリングリストや防災無線を活用し、迅速な注意喚起に努めます。
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名			事業内容	工場・事業場に対する市民からの騒音・振動に関する苦情に対応します。
77	基本目標 3	基本施策 3	施策の展開 2		
	工場・事業場における騒音・振動の防止				
	指標	基準値			
	苦情対応件数（件）	－			
	R6目標値	R6実績値	R6達成率	R6実績	工場や事業場から発生する騒音や振動に関する市民からの苦情に対応しました。 騒音：48件 振動：15件
	目標値は置かない	－	－		
	担当課	生活環境課		R6課題	騒音や振動に関する苦情は継続的な対応が必要になることが多いです。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		
	R6	R7	R8	課題を踏まえた解決策	継続的な対応を行い、苦情の解決に努めます。
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名				事業内容	水準点における地盤変動量を隔年で調査するほか、神奈川県生活環境の保全等に関する条例に基づき、地下水の採取量の確認と指導を行います。
78	基本目標 3	基本施策 3	施策の展開 2			
	地盤沈下の監視（隔年）					
	指標	基準値				
	調査回数（回/年）	1回/年（H26）				
	R6目標値	R6実績値	R6達成率		R6実績	Ｒ６年度未実施（隔年実施のため）
	－	－	#VALUE!			
	担当課	生活環境課			R6課題	－
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5			
	1	－	1		課題を踏まえた解決策	－
	R6	R7	R8			
	－	1	－			
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					－

No.	実施事業名				事業内容	工場・事業場に対する市民からの悪臭に関する苦情に対応します。
79	基本目標 3	基本施策 3	施策の展開 2			
	工場・事業場からの悪臭の防止					
	指標	基準値				
	苦情対応件数（件）	－				
	R6目標値	R6実績値	R6達成率		R6実績	工場や事業場から発生する悪臭に関する市民からの苦情に対応しました。 悪臭：21件
	目標値は置かない	－	－			
	担当課	生活環境課			R6課題	悪臭に関する苦情は継続的な対応が必要になることが多いです。
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5			
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		課題を踏まえた解決策	継続的な対応を行い、苦情の解決に努めます。
	R6	R7	R8			
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない			
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					－

No.	実施事業名				
80	基本目標 3	基本施策 3	施策の展開 2	事業内容	犬の登録・狂犬病予防注射の実施、ペットの適正飼養の推進や動物愛護精神の普及啓発、猫の不妊去勢手術費の助成を行います。
	動物愛護管理の推進				
	指標	基準値			
	狂犬病予防接種率（%）	82.92%（R1）			
	R6目標値	R6実績値	R6達成率	R6実績	動物愛護の啓発や適正飼養推進のため、動物愛護ポスター児童作品募集を始め、小学生獣医師体験や犬のしつけ教室などを開催したほか、狂犬病予防定期集合注射や猫の不妊・去勢手術費の助成を行いました。
	84	74.2	88.9%		
	担当課	生活環境課		R6課題	イベント等において、適正飼養の啓発を行っておりますが、徹底できておりません。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	83	83.5	83.5	課題を踏まえた解決策	引き続き、ペットの適正飼養について、広く啓発します。
	R6	R7	R8		
	83.5	83.5	83.5		
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				イベント等における、適正飼養の啓発不足のため。

No.	実施事業名				
81	基本目標 3	基本施策 3	施策の展開 2	事業内容	人に危害を及ぼすおそれのあるスズメバチの巣を駆除します。
	スズメバチ被害の対策				
	指標	基準値			
	駆除件数（件）	－			
	R6目標値	R6実績値	R6達成率	R6実績	市民から申請を受けたスズメバチの巣の駆除を実施しました。（420件）
	目標値は置かない	－	－		
	担当課	生活環境課		R6課題	スズメバチの駆除については、市役所を通した後に業者の調査が入るので、市民の立場としては、時間がかかってしまっている状況です。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない	課題を踏まえた解決策	実施申請書の記入から送付までの一連の業務を迅速に行います。
	R6	R7	R8		
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名				
82	基本目標 3	基本施策 3	施策の展開 2	事業内容	公共施設の施工時において、シックハウス対策として建設材料の特定化学物質の使用抑制を行います。
	公共施設建設時の化学物質等の抑制				
	指標	基準値			
	対象件数（件）	－			
	R6目標値	R6実績値	R6達成率	R6実績	対象となる新築工事１件において、シックハウス対策を行った建設材料を使用しました。
	目標値は置かない	1	－		
	担当課	建築課		R6課題	－
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない	課題を踏まえた解決策	－
	R6	R7	R8		
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

③環境負荷の少ない交通環境の構築

No.	実施事業名			事業内容	
83	基本目標 3	基本施策 3	施策の展開 3		
	交差点部の交通混雑の緩和				
	指標	基準値			
	整備済箇所数（箇所）	－			
	R6目標値	R6実績値	R6達成率	R6実績	交差点等の測量委託２件、設計、検討委託等４件及び愛甲石田駅北口広場の環境整備を２件と妻田薬師バス停周辺の道路整備実施しました。（繰越明許含む）
	目標値は置かない	3	－		
	担当課	交通混雑対策課		R6課題	課題は、交通が集中し、混雑が発生している交差点は、国道、県道など主要な幹線道路と交差する交差点が多いことから、現状の把握や課題の抽出、改善策などについて、国や県と情報共有し、交通管理者である警察と協議、連携しながら事業を進めていくことが重要です。 また、交差点改良には、用地確保は必要不可欠なため、関係地権者のご理解を頂きながら進めていくなど、用地交渉等に時間を要することが課題です。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		
	R6	R7	R8	課題を踏まえた解決策	混雑が発生している交差点の現状を把握し、課題解決に向け、関係地権者の理解を図るとともに、交通管理者である警察はじめとする関係機関などと積極的に協議・調整し、効果的な交差点改良を計画的に進めることが重要であると考えます。
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名			事業内容	
84	基本目標 3	基本施策 3	施策の展開 3		
	公共交通の利便性の向上				
	指標	基準値			
	上屋が設置されているバス停の箇所数（箇所）	107箇所（R1）			旅客輸送の交通機能別の分担率の推移を見ると、依然として環境負荷の高い乗用車に依存している状況であることから、公共交通をこれまで以上に利用しやすい移動手段とするため、利用環境の改善や利便性向上に関する取組を推進します。 路線バスについて、障がい者や高齢者が乗り降りしやすいノンステップバスの導入や、バス停における待合環境の向上を図るための上屋やベンチの設置を推進します。 さらに、複数の公共交通やそれ以外の移動サービスを最適に組み合わせて、検索・予約・決済等を一括で行うサービスである「MaaS」を推進することにより、公共交通の利便性向上、利用促進を図ります。 これらの施策により、誰もが円滑に移動できる環境を整え、自動車からバスへの転換を促進することで、自動車排出ガスの抑制に貢献します。
	R6目標値	R6実績値	R6達成率	R6実績	バス待ち環境の改善を促進することにより、公共交通の利便性を向上させるため、交通混雑対策課が妻田薬師停留所に上屋を設置しました。
	120	122	101.7%		
	担当課	都市計画課		R6課題	道路幅員等の関係上、設置個所の確保が課題です。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	114	116	118		
	R6	R7	R8	課題を踏まえた解決策	関係部署等と協議を進め、設置個所の確保に努めます。
	120	122	123		
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

<table>
<tr><td>No.</td><td colspan="3">実施事業名</td><td rowspan="2">事業内容</td><td rowspan="2">市民一人一人の公共交通に関する意識の醸成を図るため、子どもや高齢者向けの路線バスの乗り方教室や、企業における通勤での公共交通の積極的な利用の啓発など、モビリティマネジメントの取組を実施し、自動車から公共交通への転換を促進することで、自動車排出ガスの抑制に貢献します。</td></tr>
<tr><td rowspan="11">85</td><td colspan="3">基本目標 3 基本施策 3 施策の展開 3
公共交通の利用を促進する普及啓発</td></tr>
<tr><td>指標</td><td colspan="2">基準値</td></tr>
<tr><td>講習会等の実施（回数）</td><td colspan="2">－</td><td rowspan="3">R6実績</td><td rowspan="3">公共交通機関の維持・発展やモビリティマネジメント（移動や地域の交通流動を改善していくための取り組み）の推進、市民の意識啓発を目的にパンフレットを配布しました。
また、庁内の職員を対象に、公共交通の利用促進を目的としたエコ通勤デーを実施しました。</td></tr>
<tr><td>R6目標値</td><td>R6実績値</td><td>R6達成率</td></tr>
<tr><td>1</td><td>1</td><td>100.0%</td></tr>
<tr><td>担当課</td><td colspan="2">都市計画課</td><td rowspan="3">R6課題</td><td rowspan="3">本市の交通特性である、中心部と郊外部における双方向の通勤交通について、自家用車から公共交通へ更なる転換や公共交通が身近な移動手段となる意識づけが課題です。</td></tr>
<tr><td colspan="3">計画期間内目標値</td></tr>
<tr><td>R3</td><td>R4</td><td>R5</td></tr>
<tr><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td rowspan="3">課題を踏まえた解決策</td><td rowspan="3">教育機関や企業等と連携したモビリティマネジメントによるバス利用促進や、児童生徒への教育を通じて公共交通の大切さを醸成していきます。</td></tr>
<tr><td>R6</td><td>R7</td><td>R8</td></tr>
<tr><td>1</td><td>1</td><td>1</td></tr>
<tr><td colspan="4">R6の達成率が90%未満
又は200%を超えた理由</td><td>－</td></tr>
</table>

◆基本目標４　環境を考え、楽しむ『あつぎエコスタイル』の推進
◆基本施策１　環境情報の発信・共有の促進
①環境調査の推進と環境情報の整備

No.	実施事業名			事業内容	
86	基本目標 4	基本施策 1	施策の展開 1		
	環境センターから排出される汚水の監視				
	指標	基準値			
	調査回数（回/年）	12回/年（H26）			
	R6目標値	R6実績値	R6達成率	R6実績	月１回、法律に基づき、環境センター排水処理設備の水質検査を実施しました。
	12	12	100.0%		
	担当課	環境事業課		R6課題	特に問題はなく、法律に基づき実施していきます。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	12	12	12	課題を踏まえた解決策	特に問題はなく、法律に基づき実施していきます。
	R6	R7	R8		
	12	12	12		
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名			事業内容	
87	基本目標 4	基本施策 1	施策の展開 1		
	環境センターにおける土壌の測定と分析				
	指標	基準値			
	測定回数（回/年）	1回/年（H26）			
	R6目標値	R6実績値	R6達成率	R6実績	環境センター敷地内で、11月にダイオキシン類の土壌測定分析を実施しました。
	1	1	100.0%		
	担当課	環境事業課		R6課題	基準値を満たしていますが、今後も継続して測定を実施し、適正な管理が行われているか監視します。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	1	1	1	課題を踏まえた解決策	基準値を満たしていますが、今後も継続して測定を実施し、適正な管理が行われているか監視します。
	R6	R7	R8		
	1	1	1		
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名				
88	基本目標 4	基本施策 1	施策の展開 1	事業内容	市民の景観意識を醸成するため、厚木市民情報提供システム（スマ報）による、厚木の景観の魅力発信を行い、啓発活動を実施します。
	「厚木市景観計画」の周知啓発				
	指標	基準値			
	投稿件数（件/年）	－			
	R6目標値	R6実績値	R6達成率	R6実績	市民の景観意識を醸成するため、厚木市民情報提供システム（スマ報）による、厚木の景観の魅力発信を行いました。
	135	137	101.5%		
	担当課	都市計画課		R6課題	厚木市民情報提供システム（スマ報）による市民からの投稿数が横ばいとなっています。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	125	125	135		
	R6	R7	R8	課題を踏まえた解決策	市民からの投稿を更に増やしていくため、厚木市民情報提供システム（スマ報）による厚木の景観の魅力発信の充実を図ります。
	135	135	135		
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名				
89	基本目標 4	基本施策 1	施策の展開 1	事業内容	環境の概要と環境報告書を毎年度公表します。
	環境に係る情報の発信				
	指標	基準値			
	公表の実績	公表（R1）			
	R6目標値	R6実績値	R6達成率	R6実績	令和５年度における環境基本計画実施計画の施策の実績状況をまとめた厚木市環境報告書令和６年度版と令和５年度における環境保全に対する取組実績等をまとめた令和６年版 環境の概要（環境保全編）を市ホームページで公表しました。
	公表	－	－		
	担当課	環境政策課		R6課題	取りまとめ等に時間を要したため公表の時期が年度末と遅れてしまいました。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	公表	公表	公表		
	R6	R7	R8	課題を踏まえた解決策	極力早い時期に公表できるようスケジュール等の見直しを行います。
	公表	公表	公表		
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

②環境教育・環境学習教材の充実と提供

No.	実施事業名				事業内容	公民館まつり等においてチラシを配布し、ごみの減量や資源化の現状、課題、推進方法等について周知します。
90	基本目標 4	基本施策 1	施策の展開 2			
	ごみの減量や資源化に関する啓発活動の実施					
	指標	基準値				
	啓発活動の対象者数（人/年）	1,200 人/年 (H26)				
	R6目標値	R6実績値	R6達成率		R6実績	公民館まつり等において、ちらし、啓発物品を配布し、ごみの減量や資源化の現状、課題、推進方法等について周知しました。
	1,200	1,500	125.0%			
	担当課	環境事業課			R6課題	計画に定める目標達成に向け、引き続き減量化、資源化への周知啓発が必要です。
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5			
	1,200	1,200	1,200		課題を踏まえた解決策	引き続き、周知啓発に努めていきます。
	R6	R7	R8			
	1,200	1,200	1,200			
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					-

No.	実施事業名				事業内容	展示物や科学実験教室を通して、子どもたちが環境問題に取り組むための基礎知識を養います。
91	基本目標 4	基本施策 1	施策の展開 2			
	子ども科学館における環境学習の推進					
	指標	基準値				
	来場者数（人/年）	66,556 人/年 (R1)				
	R6目標値	R6実績値	R6達成率		R6実績	植物園で栽培した植物を顕微鏡で観るコーナーや収穫物、昆虫などを展示することにより、子どもたちが自然環境に関心を持つための機会を提供しています。
	80,000	51,392	64.2%			
	担当課	青少年課			R6課題	環境学習教育の知識を持った講師の担い手不足により、提供できる科学実験教室の機会が減少することが考えられます。
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5			
	80,000	80,000	80,000		課題を踏まえた解決策	環境学習教育に関する教室の実施方法について見直すとともに、展示等の充実、ブラッシュアップを行う予定です。
	R6	R7	R8			
	80,000	80,000	80,000			
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					子ども科学館内にある展示物の老朽化に伴い、一般向けに展示物が一部提供できていないことが利用者の減少に繋がっているものと考えられます。

No.	実施事業名				
92	基本目標 4	基本施策 1	施策の展開 2	事業内容	自治会や団体・組織の依頼により、ごみの減量・資源化の現状や課題、推進の方法等に関する出前講座を実施します。
	ごみの減量や資源化に関する出前講座の実施				
	指標	基準値			
	参加者数（人）	－			
	R6目標値	R6実績値	R6達成率	R6実績	４団体合計 106人程度の市民へ出前講座を実施し、ごみの減量化・資源化の取組や食品ロスの削減に向けた取組について周知啓発を行いました。
	目標値は置かない	市民や自治会長の要望によりその都度、配布しているため、具体的な数値目標は算出不可になりま	－		
	担当課	環境事業課		R6課題	より多くの団体へ出前講座等を実施し減量化・資源化の取組等を周知していく必要があります。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない	課題を踏まえた解決策	ホームページでの周知のほか、機会を捉えて出前講座の周知を実施していきます。
	R6	R7	R8		
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名				
93	基本目標 4	基本施策 1	施策の展開 2	事業内容	環境学習講座や環境学習体験を主なテーマとした環境学習動画を配信します。
	環境学習動画の配信				
	指標	基準値			
	－	－			
	R6目標値	R6実績値	R6達成率	R6実績	カーボンニュートラルプラットフォームにおいて、計５本の環境学習動画を前年度から継続し配信しました。 ・厚木市カーボンニュートラルセミナー ―環境対応の基礎知識と第一歩― ・カーボンニュートラルって何？ ・企業はどんな取り組みをしているの？1～3
	目標値は置かない	－	－		
	担当課	環境政策課		R6課題	職員に動画制作に係る企画立案のノウハウがありません。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない	課題を踏まえた解決策	環境保全推進団体と連携した動画作成を検討します。
	R6	R7	R8		
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

<table>
<tr><td>No.</td><td colspan="3">実施事業名</td><td rowspan="2">事業内容</td><td rowspan="2">市ホームページ等で、自ら環境について学べる情報を発信します。</td></tr>
<tr><td rowspan="11">94</td><td colspan="3">基本目標 4 基本施策 1 施策の展開 2
環境学習コンテンツの発信</td></tr>
<tr><td>指標</td><td colspan="2">基準値</td><td rowspan="3">R6実績</td><td rowspan="3">カーボンニュートラルあつぎ未来プロジェクトとの市民協働により、啓発漫画の「ナンデちゃんのなるほど!カーボンニュートラルfromあつぎ」を作成、公表しました。</td></tr>
<tr><td>－</td><td colspan="2">－</td></tr>
<tr><td>R6目標値</td><td>R6実績値</td><td>R6達成率</td></tr>
<tr><td>目標値は置かない</td><td>－</td><td>－</td><td rowspan="3">R6課題</td><td rowspan="3">環境学習教材が、どれだけ活用されているか把握することが困難です。</td></tr>
<tr><td>担当課</td><td colspan="2">環境政策課</td></tr>
<tr><td colspan="3">計画期間内目標値</td></tr>
<tr><td>R3</td><td>R4</td><td>R5</td><td rowspan="4">課題を踏まえた解決策</td><td rowspan="4">ホームページのアクセス数を確認するなど、できる範囲で把握に努めます。</td></tr>
<tr><td>目標値は置かない</td><td>目標値は置かない</td><td>目標値は置かない</td></tr>
<tr><td>R6</td><td>R7</td><td>R8</td></tr>
<tr><td>目標値は置かない</td><td>目標値は置かない</td><td>目標値は置かない</td></tr>
<tr><td colspan="4">R6の達成率が90%未満
又は200%を超えた理由</td><td>－</td></tr>
</table>

◆基本目標４　環境を考え、楽しむ『あつぎエコスタイル』の推進
◆基本施策２　環境イベント・キャンペーンの実施
①あつぎエコスタイルづくりの推進

No.	実施事業名				
95	基本目標 4	基本施策 2	施策の展開 1		
	あつぎエコスタイルの募集				
	指標	基準値			
	応募数（件）	－			
	R6目標値	R6実績値	R6達成率		
	25	20	80.0%		
	担当課	環境政策課			
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	10	15	20		
	R6	R7	R8		
	25	30	40		
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				

事業内容	あつぎならではの環境を守り育みながら楽しむライフスタイルを募集します。
R6実績	さがみ自然フォーラムにおいて「教えて！あなたのあつぎエコスタイル」としてふせんに自由に記述し、台紙に貼る形で募集しました。
R6課題	－
課題を踏まえた解決策	－
	環境問題に関する重要な言葉が多様化する中で、あつぎエコスタイルを周知することの優先度が低下したため。

No.	実施事業名				
96	基本目標 4	基本施策 2	施策の展開 1		
	あつぎエコスタイルの周知				
	指標	基準値			
	取組数（件）	－			
	R6目標値	R6実績値	R6達成率		
	10	1	10.0%		
	担当課	環境政策課			
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	2	5	7		
	R6	R7	R8		
	10	13	15		
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				

事業内容	あつぎエコスタイルを定着させるための様々な周知を行います。
R6実績	さがみ自然フォーラムにおいてあつぎエコスタイルの周知を行いました。
R6課題	地球温暖化対策、生物多様性の保全の周知のためのワードやキャラクターなどが環境省から示されており、周知する対象が乱立しており、「あつぎエコスタイル」のワードを周知することで混乱を招くことが危惧されます。
課題を踏まえた解決策	環境分野ごとに適した周知を行うこととします。
	各環境分野でそれぞれ周知啓発を行っているが、それとともに「あつぎエコスタイル」のワードを周知することで混乱を招くと判断したため実施しなかったものです。

②環境イベントや環境交流・地域連携の推進

	実施事業名			事業内容	
97	基本目標 4	基本施策 2	施策の展開 2		
	環境フェアの開催（隔年開催）				
	指標	基準値			
	来場者数（人/回）	－			
	R6目標値	R6実績値	R6達成率	R6実績	隔年開催のため実績なし。
	－	－	#VALUE!		
	担当課	環境政策課		R6課題	－
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	9,000	－	9,500	課題を踏まえた解決策	－
	R6	R7	R8		
	－	10,000	－		
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名			事業内容	厚木市を花と緑あふれる住みよいまちとして発展させるとともに、来場者に花や緑がもたらす多くの潤いと安らぎについて市民意識の向上を図ります。
98	基本目標 4	基本施策 2	施策の展開 2		
	緑のまつりの開催				
	指標	基準値			
	緑を大切にする必要があると回答したイベント参加者の割合（%）	97%（R1）			
	R6目標値	R6実績値	R6達成率	R6実績	５月11日、12日の２日間、緑のまつりを開催し、緑を大切にする意識の啓発を行いました。 また、都市計画課による、ＣＯ２削減のための公共交通機関利用促進を図る交通イベント（神奈中バス展示・出張ロマンスカーミュージアム）や、中央図書館による、ＳＤＧｓ関連絵本の紹介、読み聞かせ会を実施したほか、ステージでのパフォーマンス、緑に親しもう教室、さつき等盆栽展などを開催しました。 ・参加者　42,800人
	97	100	103.1%		
	担当課	公園緑地課		R6課題	物価・人件費が上昇しており、従来通りの予算内では、同程度の事業内容を継続することは困難です。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	97	97	97	課題を踏まえた解決策	令和７年度の第48回緑のまつりは、70周年記念事業冠事業に位置付けられてるため、より充実した事業内容を実施するために予算拡大を要求しました。
	R6	R7	R8		
	97	97	97		
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名				
99	基本目標 4	基本施策 2	施策の展開 2		
	農業まつりの開催				
	指標	基準値			
	来場者数（人/年）	58,500人/年（R1）			
	R6目標値	R6実績値	R6達成率		
	75,000	15,200	20.3%		
	担当課	農業政策課			
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	75,000	75,000	75,000		
	R6	R7	R8		
	75,000	75,000	75,000		
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				

事業内容	夏の味覚祭、秋の畜産祭・収穫祭を開催します。
R6実績	畜産祭・収穫祭を通じて厚木の農業をＰＲすることができました。
R6課題	生産農家の意欲向上のため、魅力ある農業まつりとなるよう、開催方法等についてＪＡあつぎにおいて検討する必要性があります。
課題を踏まえた解決策	ＪＡあつぎに課題解決に向けた検討を依頼しました。
	農業まつりの会場を、令和４年度からＪＡあつぎ本所に変更したことにより、全体の収容人数が減少したため。

No.	実施事業名				
100	基本目標 4	基本施策 2	施策の展開 2		
	ごみの減量や資源化に関する施設見学会、体験学習、学習講座の実施				
	指標	基準値			
	参加者数（人/年）	70人/年（H25）			
	R6目標値	R6実績値	R6達成率		
	70	67	95.7%		
	担当課	環境事業課			
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	70	70	70		
	R6	R7	R8		
	70	70	70		
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				

事業内容	ごみ問題に関する市民の理解を深めるため、ごみ対策協議会と連携した体験学習や施設見学会を実施します。
R6実績	リサイクル体験学習に市内在住の親子 34人、リサイクル施設見学会に市内在住の親子 33人、合計67 人が参加しました。
R6課題	市民がごみ減量化や資源化に対する理解を深められるよう引き続き、体験学習や施設見学会の開催が必要です。
課題を踏まえた解決策	市民がごみ減量化や資源化に対する理解を深められるよう、関心が持てるようなテーマの体験学習、施設見学会を実施していきます。
	－

◆基本目標４　環境を考え、楽しむ『あつぎエコスタイル』の推進
◆基本施策３　環境教育・環境学習・環境保全活動の支援
①環境教育・環境学習の推進

No.	実施事業名		
101	基本目標 4	基本施策 3	施策の展開 1
	小・中学校の環境教育の推進		
	指標	基準値	
	環境教育について特色ある学校づくりを目指す学校数（校/年）	4校/年（H26）	
	R6目標値	R6実績値	R6達成率
	3	3	100.0%
	担当課	教育指導課	
	計画期間内目標値		
	R3	R4	R5
	3	3	3
	R6	R7	R8
	3	3	3
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由		

事業内容	元気アップスクール推進事業交付金の中で、環境教育を通して特色ある学校づくりを目指す児童・生徒の教育活動に対して助成をします。
R6実績	小学校２校・中学校１校が環境教育に重点を置いた取組を行いました。児童・生徒がＳＤＧｓ、ＥＳＤに関する取組の中で環境教育を取り上げ、地域における環境教育の在り方について主体的に考えることできました。
R6課題	ＳＤＧｓに関わる教材やＩＣＴの活用による学習形態が中心となった学校が多いことからも、コロナ過でつながりが薄くなっていた地域素材や人材を活用した環境教育の推進が今後の課題となっています。
課題を踏まえた解決策	地域素材や人材の有効的な活用について必要性を感じており、児童・生徒主体の活動がより発展するよう、地域素材や人材を学校教育活動に取り入れ、環境教育を進めていくよう努めます。
	－

No.	実施事業名		
102	基本目標 4	基本施策 3	施策の展開 1
	環境市民学習講座等の開催		
	指標	基準値	
	参加者数（人/年）	117人（R1）	
	R6目標値	R6実績値	R6達成率
	135	195	144.4%
	担当課	環境政策課	
	計画期間内目標値		
	R3	R4	R5
	120	125	130
	R6	R7	R8
	135	140	155
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由		

事業内容	エコ・アップ・あつぎとの連携などにより、環境保全に対する意識の啓発と自ら率先して環境保全行動を実践できる人材を育成するため、施設見学会や学習講座を開催します。
R6実績	①「昔の暮らしを体験しよう」を開催しました。 ・開催時期　令和６年８月８日　・参加者　15人 ②環境学習講座「タケノコ王の環境セミナー！」を開催しました。 ・開催時期　令和６年10月27日　・参加者　70人 ③環境学習講座「市内産の津久井在来大豆を使った味噌作り」を開催しました。 ・開催時期　令和７年３月８日　・参加者　40人 ③14名のジュニアエコリーダーに講座を５回実施しました。
R6課題	認定後のジュニアエコリーダーが身に付けた知識をどのように発揮できているかを把握する必要があります。
課題を踏まえた解決策	講座を通しての振り返りを実施するとともに、OBOGの活躍の場を作れるよう検討します。
	－

No.	実施事業名				
103	基本目標 4	基本施策 3	施策の展開 1		
	地球温暖化の防止に関する普及啓発				
	指標	基準値			
	参加者数（人）	281人（R1）			
	R6目標値	R6実績値	R6達成率		
	305	821	269.2%		
	担当課	環境政策課			
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	290	295	300		
	R6	R7	R8		
	305	310	320		
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				

事業内容	環境学習講座の実施など、市民・事業者・行政の協働による温暖化防止に関する普及啓発事業を実施します。
R6実績	①神奈川工科大学での地球温暖化防止講座を動画によるオンデマンド授業として75人を対象に実施しました。 ②民間企業によるカーボンニュートラル講座を飯山小学校30人を対象に実施しました。 ③カーボンニュートラルカードゲームを中学生46人対象に実施しました。 ④ソーラークッカー全国大会を共催し、700人の参加がありました。
R6課題	ソーラークッカー全国大会がなければ、目標達成できない状況でした。
課題を踏まえた解決策	講座数を増やすか多くの参加者が見込める大規模な講座を検討します。
	ソーラークッカー全国大会を実施したため。

No.	実施事業名				
104	基本目標 4	基本施策 3	施策の展開 1		
	七沢ふれあいセンターにおける自然環境とのふれあいの場の提供　（環境学習）				
	指標	基準値			
	環境学習実施回数と参加者数（回・人）	44回 2,423人 （R1）			
	R6目標値	R6実績値	R6達成率		
	45回 2,525人	53回 1,624人	126.7% 64.0%		
	担当課	生涯学習課			
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	44回 2,450人	44回 2,475人	45回 2,500人		
	R6	R7	R8		
	45回 2,525人	46回 2,550人	46回 2,575人		
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				

事業内容	自然とのふれあいを深めるため、七沢自然ふれあいセンターにおける環境学習の機会を提供します。
R6実績	次のとおり実施しました。 1　子ども対象　6事業　16 2　中高生対象　1事業　10 3　親子対象　4事業　11 4　大人対象　4事業　13 5　全年齢対象　5事業　3
R6課題	新型コロナウイルスの感染防止対策が緩和され、徐々に参加定員を増やしているが、ニーズの変化を受け、大規模集客の事業から少人数でも参加者に納得いただける手厚い内容の事業への転換が必要となっています。
課題を踏まえた解決策	ニーズの変化を受け、大規模集客の事業から少人数でも参加者に納得いただける手厚い内容の事業へと転換します。
	参加者数については、R１年度まで実施していた事業の内、大規模集客していた事業（ふれあいデー等）を、諸般の事情から廃止したことなどにより、目標値を下回りました。

No.	実施事業名				事業内容	七沢自然ふれあいセンターにおいて市内小中学校及び青少年団体等への体験学習の場を提供します。
105	基本目標 4	基本施策 3	施策の展開 1			
	七沢ふれあいセンターにおける自然環境とのふれあいの場の提供　（体験学習）					
	指標	基準値				
	参加者数（人）	20,696人（R1）				
	R6目標値	R6実績値	R6達成率		R6実績	次のとおり、利用がありました。 1　小学校　24校　5,204人 2　中学校　3校　305人 3　青少年団体等　138団体　9,147人
	21,500	14,656	68.2%			
	担当課	生涯学習課			R6課題	児童生徒数が上昇傾向とならない限り目標値の達成が難しい状況です。
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5			
	20,750	21,000	21,250		課題を踏まえた解決策	児童生徒数が減少する中にあって、平日の青少年団体利用はなかなか望めないことから、市内のみならず市外の学校への利用促進による利用者増を図りたい。
	R6	R7	R8			
	21,500	21,750	22,000			
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					児童生徒数の急激な減少に加え、新型コロナウイルス感染症蔓延後の中学校利用が回復しないため、目標値を下回りました。

②環境保全活動の促進・支援

	実施事業名			事業内容	
106	基本目標 4	基本施策 3	施策の展開 2		
	外来種の駆除				
	指標	基準値			
	参加者数（人）	200人（H26）			
	R6目標値	R6実績値	R6達成率	R6実績	（1）市民と広町公園で外来種の駆除を行いました。 ・参加者16人 ・アメリカザリガニ　約450匹 ・オオフサモ　70L×約30袋 （2）シルバー人材センターに外来植物駆除委託をしました。年間20回
	200	56	28.0%		
	担当課	環境政策課		R6課題	市域全体で外来植物への対応を進めるため、駆除活動等に関わりのない市民等への周知啓発が課題です。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	200	200	200		
	R6	R7	R8	課題を踏まえた解決策	イベント等で分かりやすさに重点を置いた周知啓発を行うとともに、より多くの市民等に発信できる手法の検討を進めます。
	200	200	200		
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				自治会の高齢化により連携駆除作業が実施できなかったため。

No.	実施事業名			事業内容	
107	基本目標 4	基本施策 3	施策の展開 2		
	親水空間の清掃・草刈り等の支援				
	指標	基準値			
	支援する団体数（団体/年）	8団体/年（H26）			
	R6目標値	R6実績値	R6達成率	R6実績	市内の８団体と契約を締結し、４月から11月にかけて市内の親水広場等において草刈作業を実施しました。
	8	8	100.0%		
	担当課	河川下水道施設課		R6課題	近年、団体構成員の高齢化により活動の継続性が課題となっている団地もあるため、作業範囲を見直すなど、意向を確認しながら継続可能な活動を支援します。
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	8	8	8		
	R6	R7	R8	課題を踏まえた解決策	新たな活動団体を募集するなど、継続的な良好な親水空間等の維持管理に努めます。
	8	8	8		
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				－

No.	実施事業名				事業内容	
108	基本目標 4	基本施策 3	施策の展開 2			
	河川愛護活動の支援					
	指標	基準値				
	支援する団体数（団体/年）	10団体/年（H26）				
	R6目標値	R6実績値	R6達成率		R6実績	
	10	5	50.0%			
	担当課	河川下水道総務課			R6課題	
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5			
	10	10	10			
	R6	R7	R8		課題を踏まえた解決策	
	10	10	10			
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					

河川美化の促進と良好な河川環境の創出のため、草刈りや河川敷花壇を維持管理する活動を支援します。
河川美化の促進及び良好な河川環境の創出のため、地域住民と協力して、河川敷の草刈り作業、絶滅危惧種であるカワラノギクの保存、花壇の維持管理を実施しました。
団体構成員の高齢化により、一部の団体で活動を継続することが難しくなっています（実際に、R５年度から１団体減少しています。）。
既存の団体に対する支援を継続し、良好な河川環境が創出できるよう努めます。
団体構成員の高齢化により、一部の団体で活動を継続することが難しくなったため。

No.	実施事業名				事業内容	
109	基本目標 4	基本施策 3	施策の展開 2			
	花未来事業の支援					
	指標	基準値				
	登録団体数（団体）	65団体（R1）				
	R6目標値	R6実績値	R6達成率		R6実績	
	70	66	94.3%			
	担当課	公園緑地課			R6課題	
	計画期間内目標値					
	R3	R4	R5			
	67	68	69			
	R6	R7	R8		課題を踏まえた解決策	
	70	71	72			
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由					

市内の登録団体から事前に提出された植栽実施計画に基づき、春と秋に草花を配布し、登録団体による自主的な植栽及び育成管理を支援します。
年に２回（春/秋）各団体に対し、花苗等の配布を行い、登録団体による自主的な植栽及び育成管理の支援を図りました。
団体構成員の高齢化に伴い、花苗の植栽や花壇の維持管理等の活動継続が困難となっている点が課題です。
若い方々にも、ボランティアに参加していただけるよう、ホームページ等に募集の掲載を行い、広く周知を行います。
－

No.	実施事業名			事業内容	
110	基本目標 4	基本施策 3	施策の展開 2		
	地域緑化・公共緑化事業の支援				
	指標	基準値			
	登録団体数（団体/年）	8団体/年（R1）			
	R6目標値	R6実績値	R6達成率	R6実績	
	8	10	125.0%		
	担当課	公園緑地課		R6課題	
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	8	8	8		
	R6	R7	R8	課題を踏まえた解決策	
	8	8	8		
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				

	ボランティア団体が公共性の高い用地等へ緑化活動やコミュニティガーデンを設置する活動を支援し、花と緑の憩いの場を提供するとともに、緑化意識の育成を図ります。				
	年２回を限度とし、ボランティア団体が希望する草花の苗等の配布を行い、市内の公共的な場所に草花等の植栽を実施し、地域における緑化の推進、緑の普及及び啓発を図りました。				
	団体構成員の高齢化に伴い、花苗の植栽や花壇の維持管理等の活動継続が困難となっている点が課題です。				
	若い方々にも、ボランティアに参加していただけるよう、ホームページ等に募集の掲載を行い、広く周知を行います。				
	－				

No.	実施事業名			事業内容	
111	基本目標 4	基本施策 3	施策の展開 2		
	道路里親制度の推進				
	指標	基準値			
	登録団体数（団体）	39団体（H26）			
	R6目標値	R6実績値	R6達成率	R6実績	
	45	55	122.2%		
	担当課	道路維持課		R6課題	
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	45	45	45		
	R6	R7	R8	課題を踏まえた解決策	
	45	45	45		
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				

	ボランティア活動による市道の清掃、除草、草花の植付け管理をする活動を支援します。				
	里親団体が活動に必要な草花や清掃用具等を支給し、植栽や清掃等の維持管理を支援しました。また、市ホームページで里親制度の周知を呼びかけました。				
	団体構成員の意識の違いや構成員の高齢化等により活動が難しくなる場合があります。				
	団体構成員と調整をし、無理のない範囲で活動ができるように支援を行ってまいります。				
	－				

No.	実施事業名			事業内容	
112	基本目標 4	基本施策 3	施策の展開 2		
	ヤマビル駆除活動				
	指標	基準値			
	参加者数（人/年）	1,806人/年（H26）			
	R6目標値	R6実績値	R6達成率	R6実績	
	1,200	1,651	137.6%		
	担当課	農業政策課		R6課題	
	計画期間内目標値				
	R3	R4	R5		
	1,200	1,200	1,200		
	R6	R7	R8	課題を踏まえた解決策	
	1,200	1,200	1,200		
	R6の達成率が90%未満又は200%を超えた理由				

草刈りや落ち葉かきの実施によるヤマビルの駆除活動を支援します。

ヤマビル被害防止対策として、地域住民による草刈りや落ち葉かきを実施しました。
また、希望する市民に対して忌避剤（木酢液）配布を行いました。
計：196本配付（１本500㎖）

現状においては、根本的、即効的対策が見いだされていないことから、草刈り等による継続的な環境整備を実施し、ヤマビルが生息しにくい環境を維持する必要性があります。

ヤマビルが生息しにくい環境を維持します。

－

作成　厚木市 環境農政部 環境政策課
電　話　０４６-２２５-２７４９
ＦＡＸ　０４６-２２３-１６６８